

# 演劇会誌

VOL.109 2002年7月



さて、水戸芸術館の場合は  
 全リ演友好訪中団の断片的レポート  
 わたしたちの憲法劇 がんばれ！ 日本国憲法  
 劇団を訪ねて——京浜協同劇団  
 戯曲『忍びてゆかな』

薄井 勤  
 栗原省ほか  
 郡司 勇  
 よしだはじめ  
 北野 次

## 第10回 銀河ホール地域演劇祭

2002年9月7日(土)～8日(日)  
 ゆだ文化創造館銀河ホール

7日(土) 伊勢二朗の1人芝居(盛岡市)『おつむテンテン』作・演出 藤原正教  
 劇団石るつ(東京都) 『船屋の紐はなせ朱い』  
 作・小松重男 台本・笠置リエ 演出・垣野修次

8日(日) 青森県立中央高校(青森市)  
 『僕とケンタとグラウンド』作・演出 畑澤聖吾  
 劇団岩手ぶどう座(湯田市)  
 『みるなの里』——岡倉山戦後史—— 作・演出 川村光夫

両日共通券 1500円、各公演は、700円

主催 銀河ホール地域演劇祭実行委員会  
 後援 湯田町芸術文化協会、湯田町観光協会  
 お問い合わせ ゆだ文化創造館「銀河ホール」

TEL 0197-82-3240 FAX 0197-82-2883  
 〒029-5511 岩手県和賀郡湯田町上野々39-195-2

## 第20回 北海道演劇祭(札幌市)上演日程表

日程	かである2. 7 (521席)	ちえりあ (436席)	BLOCH (130席)	やまびこ座 (250席)
9月14日(土) (20時より交流会)	開会式 10:30～11:00 常田富士夫氏講演 11:00～12:30	劇団にれ公演(札幌) 17:30～19:30 「愛の妻鬼」	我孫子令アークシヨツパ 発表 15:30～16:30	河東けい一人芝居「母」
9月15日(日)	シンボジウム 11:00～12:30 劇団シアターII(札幌) 13:00～15:00 「風流るる果て」	劇団ドラマシアター ども(江別) 16:00～18:00 「月は何処そ雨如何に」	演劇集合体マキニウム (札幌) 11:30～13:00 「雲は切れても いつも」 劇団一揆(札幌) 19:00～21:00 「星が降る時」	ろうあ劇団舞夢(札幌) 10:00～11:00 「まほう」 劇団海鳴り公演(紋別) 19:00～20:30 「罫産の灯り」
9月16日(祝)	劇団湖(三笠) 12:00～14:00 「磯内総司朗明台一番列車」	劇団新劇場(札幌) 16:00～18:00 「2002年 地底へ」 閉会式・合評会	芝居のべんと箱(札幌) 13:00～14:00 「あなたが わかったと言うまで」	釧路演劇集団公演(釧路) 10:00～11:30 「光の道を探せ」

# 演劇会誌

2002年7月6日発行 第109号

## ◆ おくじ ◆

グラビア (舞台) .....	1
文化芸術振興基本法が成立した さて、水戸芸術館の場合は .....	薄井 勲 6
日中友好30周年記念 全リ演友好訪中団の断片的レポート .....	栗原省/こばやしひろし 11
「わたしたちの憲法劇 がんばれ！ 日本国憲法」を横浜で観て .....	郡司 勇 25
劇団を訪ねて——京浜協同劇団 .....	よしだはじめ 29
北から南から (劇団通信) .....	37
劇評 劇団演集『海のてっぺん』 .....	栗木 英章 52
関西芸術座『遠い空』 .....	神沢 和明 54
劇団大阪『戦い』 .....	＃ 56
大阪新劇団協議会プロデュース『奇蹟の銀行』 .....	今泉おさむ 58
劇団息吹『絢爛とか爛漫とか/モダンガール版』 .....	＃ 59
京浜協同劇団『ふかい疵—たつた—の青春』 .....	鈴木 太郎 61
劇団銅鑼『はちまん』 .....	＃ 62
戯曲 『忍びてゆかな ～わがころつねにかわきて～』 .....	北野 茨/脚本 64
情報BOX .....	80
(声明) 有事法案提出に反対します	80
全リ演 (東) 総会	80
全リ演 (西) 総会/ゼミナール	81
梶武史さんの古希を祝う会	82
あしぶえの果敢な挑戦とねばり強い運動	83
道井直次さんの劇団葬を6月1日に 関西芸術座	84
『日本演劇学会紀要』38号 演劇のリリアム特集号について	85
日本青少年演劇作家会議 3分間二人芝居 募集要項	86
2002年7月中旬以降の公演 .....	87
全日本リリアム演劇会議住所録 .....	88



### 舞台

◇劇団だいいん座  
『泣いた赤鬼』  
5月18日  
浜田公介/原作 五十嵐薫子/脚色  
石川憲夫/演出

### 舞

◇劇団銅鑼  
『はちまん』  
4月28～5月1日  
内田康夫/原作 平石耕一/脚色・演出

### 公演

◇劇団息吹  
『絢爛とか爛漫とか/モダンガール版』  
5月25日  
飯島早苗/作 木田昌秀/演出

## 文化芸術振興基本法が成立した

### さて、水戸芸術館の場合は

#### 薄井 勤

あちこちにNHKの中継車が並び、水戸芸術館の搬入口付近は、物々しい雰囲気包まれていた。週ごとにコンサートホール、劇場とよくNHKの収録があったものである。それが華々しく全国に放映された。

水戸芸術館は全国の注目の中、1990年3月、開館した。

魅力的な企画がスラリと揃い、その企画責任者の芸術総監督の名がズシリと重かった。館長吉田秀和（音楽部門総監督兼任）、演劇部門鈴木忠志、美術部門中原佑介。水戸芸術館は一つの施設にそれぞれ専用の施設

が辞めて総楽団長という専属楽団の責任者に就くなど、内部に亀裂が生じ始めていた。現在音楽部門芸術監督は不在である。

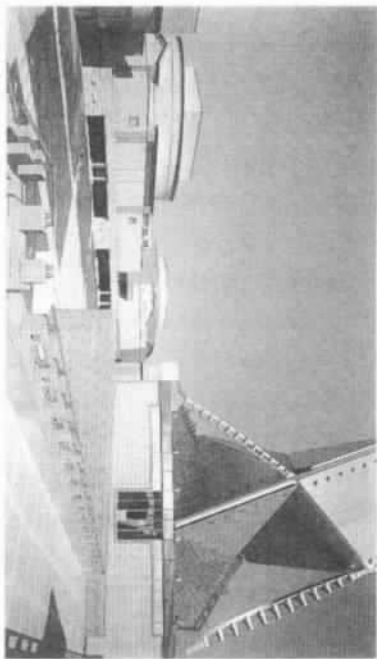
また美術部門でも総監督中原佑介去りし後、ディレクターという名目で地元の吉田光男が就いているが、監督の方も入れ替わりながらも現在は逢坂恵理子である。

なお、芸術総監督の地位は財団の理事であるものが就任し、任期は2年だが再任を妨げないとしている。芸術監督は芸術館職員で、やむを得ない場合を除いて定年まで地位が保証されている。

ではこのようなややこしい組織をもつ、財団法人水戸市芸術振興財団とはいかなるものなのか。

財団法人は特定の財産集合体の法人である。民法で定められた公益法人であり、優遇税制が認められている（他に人材の集合体である社団法人）。

が辞めての軋轢から、辞任に追い込まれた。また6年目にして、内紛から演劇部門芸術総監督鈴木忠志から水戸芸術館を去っていった。これに伴い、専属劇団A.C.M（英語Copy or Mimic）は全国から集められた約20人の人材も去り、残った芸術監督松本小四郎率いるアマチュアの劇団から数人が入団して入れ替わった。地元を優先し、地元の人材を活用するという名目で。なお、いは不在の状態である。鈴木忠志去り後の劇団A.C.Mの演出はいわゆる小劇場系出身の演出家によるものが続いた。しかし、市民には、そのマニアックなテナーのわかりづらさと演技の未熟さが続き、次第に観客数は減っていった。地元の大学を出たばかりの演出者や、演出経験のない、しかし、早くも開館3年目にして、美術部門芸術総監督中原佑介は地元



水戸芸術館

た。そしてそれはいまも続いているのである。

一方音楽部門では、芸術総監督兼任であった吉田秀和館長が、総監督の地位を畑中良輔に譲ってからは、今まで監督の地位にあった小口達夫

人もある）。これには寄附行為とよばれる規定があり、財団の理念や運営の基本が記されている。それによると、「財団は、既成の芸術分野にとらわれない事業を展開し、芸術文化の交流と高揚を図り、もって地域における文化環境の創造と発展に寄与することを目的とする」とある。

また、この財団を創設した水戸市の水戸芸術館条例によると、その2条に「芸術文化の創造と振興を図り、市民文化の向上に寄与するため、水戸芸術館を設置する」となっている。つまり、水戸芸術館は芸術文化の振興によって、市民文化を発展させることが目的なのだ。そのために水戸市から管理運営を委託された財団は、水戸市から毎年10数億円もの補助金を受けている（最近はその財政難により少しずつ減額している）。その正規の職員は50人近くもいる。アルバイトを含めると80人ぐら

**舞台**

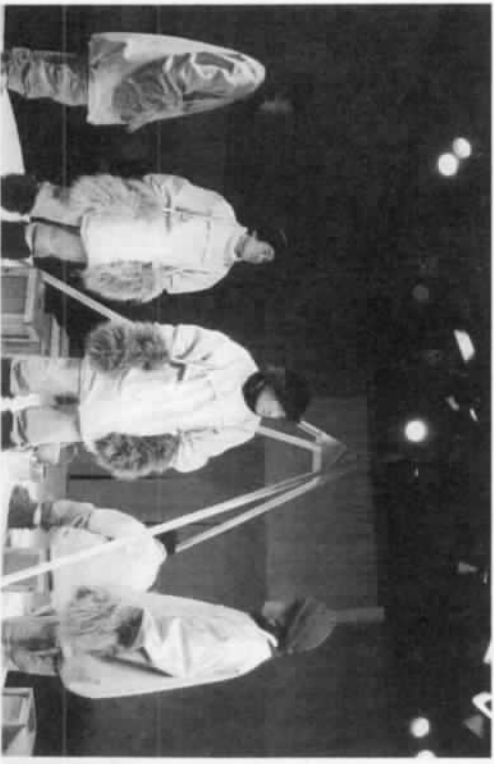
◇劇団はるま  
『頭橋り橋口一葉』  
3月1～16日  
井上さし／作 こはやしひろし／演出



◇劇団名芸  
『アニヤン』  
3月8～10日  
中村孝子／脚本 柴田亮子／演出



◇東京芸術座  
『テラ・ノウア』  
3月30日～4月7日  
テント・タリ／作 三田地里穂／訳  
杉本孝司／演出



『遺産らぶそでい』

脚本／高橋正園 演出／川村武夫  
美術／園 良昭 照明／吉本 昇  
(劇団舞台照明研究所)  
写真 亀田昭雄写真事務所  
2002.1.13～14 埼玉会館小ホール  
2002.6.1 上尾福祉会館

表紙のことば

園さんとのつきあいは、1968年埼玉の  
創立以前から40年以上になる。  
埼玉の旗上げ公演『日本の幽霊』の舞台装  
置も園さんだった。以来、埼玉の舞台装  
置も多く園さんに依頼してきた。オートプロク  
タスな園さんの装置は、リアリズムを追求して  
きた埼玉の創造方法に合っていたのだと思  
う。  
この『遺産らぶそでい』も、どっしりとし  
た空間のなかから、確実にドラマのリアリテ  
ィを語りかけている。園さんの舞台装置は、  
演出の想像力を、大いに刺激してくれる。  
まことに残念なことだが、園さんは現在体  
園をくずされておられる。一日も早いご回復  
を心から願ってやまない。

演出 川村 武夫

**公演**

舞台

◆劇団上野市民劇場  
『恋はヒラメッキ』  
5月10〜12日  
船谷隆次／作 堀北 辨／演出



舞台

◆劇団潮流  
『王管』  
4月19〜21日  
伽 典彦／作 塚谷孝津夫／演出



舞台

◆劇団上野市民劇場  
『第三君主國の栄光と繁栄について』  
5月10〜12日  
若地隆介／作 堀北 辨／演出



舞台

◆京浜協同劇団  
『かい艇』  
4月19〜28日  
黒沢参吉／作 細田寿郎／演出



公演

◆青年劇場  
『愛さずにはいられない』  
5月17〜27日  
ジエームス三木／作・演出



公演

◆劇団かすがい  
『安楽兵衛 V.S.O.P.』  
5月10〜11日  
ジエームス三木／作 門田 裕／演出



になる)。ああ、それなのに、それ

なのに…。

抱えている問題など

実はここで大きな問題を抱えてい

ることを報告いたします。

その1 未だに水戸芸術館には利

用規定がなく、市民の税金を補助金

として使っていないから、市民には使

用することができない！自主事業

のみの催事と市主催の芸術祭だけで

ある。いわゆる手打ち公演などここ

では夢なのである。では全く館の空

いている日はないのかと言うと、土

日を含め結構空いている日が多い。

その2 市民オンブズマン茨城の

アンケート調査によると、水戸市の

文化団体メンバーの8割以上はもつ

と市民の声をきいてくれ、使わせて

くれ、と要望しているのに、その機

会もなく、市民の声も届かず、財政

・運営も不透明である(実際、昨年

市民オンブズマン主催による「水戸

芸術館を考える」というシンポジウ

ムが開かれた際、要請したにもかか

わらず、市と芸術館側は出席を拒否

した)。

その3 私的な運営も問題であ

る。市民に館の使用を認めず、自主

事業のみと言いつながら、市内の特定

の2団体(聖母幼稚園、看護学院)

には、発表会などに使用させている。

もちろん芸術館のチラシにも載って

いない。チケットも発売せずに関係

者のみの使用である。この館の私物

化にたいする異議申し立てにも市

は、これも演劇部門の事業の一環で

あると回答している。

その4 吉田秀和水戸芸術館館長

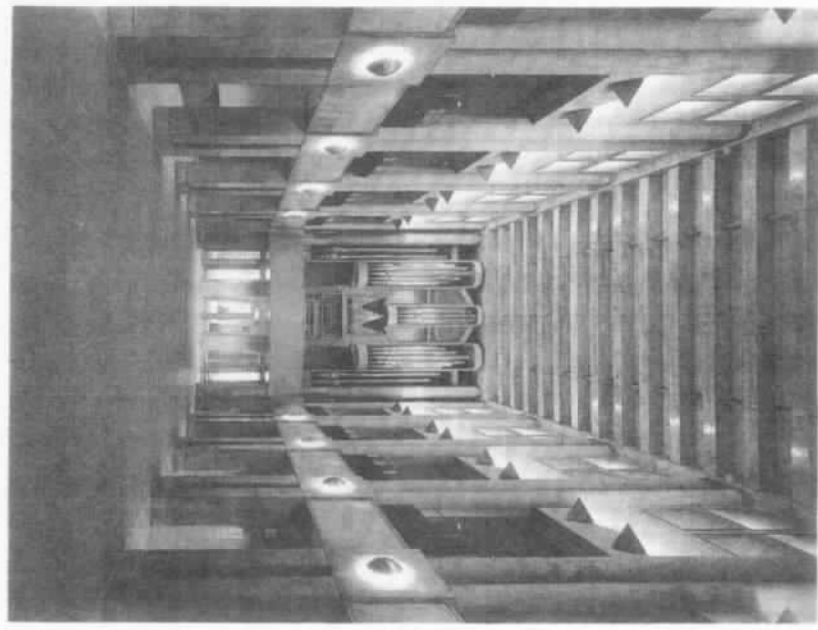
は鎌倉市在住で、ほとんど水戸には

いない。年に6回ほど水戸へ来るだ

け。それでも月給は80万円、芸術総

監督もほとんど水戸にはいない。そ

れでも月給は50万円。これにも、れ



確かに、文化にお金を掛けるのは  
大変重要なことであるが、しかし何  
のために、誰のために、どう使うの  
か、といったしつかりした基本理念  
・運営がないとこのようになってし

まうのである。逆にそれだけ、水戸  
の市民文化はまだまだ後進的である  
という証明となってしまうたように  
ある。水戸は先進的な運営方式の文  
化施設を造つたはずであつたのに。

つきとした市の税金が使われてい

る。これで水戸市民の声を聞き、水

戸の市民文化を発展させられるのだ

ろうか。少なくとも館長は水戸にい

てほしいのだが…。

その5 財団の理事会や企画運営

会議は東京の超一流のホテルでの開

催。税金の無駄遣いではないだろうか。

か。理由は簡単、財団の理事・企画

運営メンバーの半数以上は、東京の

人なのである。これでは東京芸術館

水戸支部という感じである。

その6 職員のコネ採用が横行

…、もうこれ以上書くのはいやにな

った。まだまだ問題はたくさんある。

このようなことは水戸市民にはほ

んど知らされていない。つまり、

共通しているのは、市民が、ないが

しろになつていくということであ

る。運営が水戸の市民文化に向いて

いるのではなく、東京の文化指向な

のです。

文化行政は、「金を出しても口は

出さない」でいいか。

実は私は、この財団の職員で、舞

台関係の職務に就いているが、ある

専門劇団に在籍していた。はじめは

大変なところへ来てしまったと思つ

た。超有名な鈴木忠志がいるわ、小

沢征爾は来るわ、吉田秀和までいた

とは、しかし期待もあつた、5、6

年目までは。日本の文化芸術の大き

な流れが水戸から変わるのではなど

など…。はつきりと、この財団の矛

盾に気づいたのは7年目。

市民参加によるあるミュージカル

に参加し、演出を担当した時、いろ

々な方との出会いがあり、そこで

市民がどう考えているのか、何を求

めているのかがわかってきた。水戸

市民は何か大きなイベントをしよ

う、何か大きな催事をしようとする

時、練習場を確保するのに大変な時



李華慧さん  
(要約 シャオオリ一)

この手厚いおもてなしは!?  
李華慧さんは、「中国戲劇家協会  
対外連絡部副主任」という肩書きの  
エリート公務員である。こぼやし議  
長は彼女のことを小李と呼んでい  
る。中国  
戲劇家協  
会は政府  
文化局の  
下にある  
文学芸術

「準国賓待遇」

聯合会（略称中国文联）の下部機関  
で、その国際部の副主任として中  
日演劇関係を担当しているのが李  
さんである。その小李が私たちの旅  
行中ずっと案内してくれ世話しく  
れた。とかく個性の強い訪中団が、  
いたるところで心のこもった歓迎を  
うけながら快適な旅が続けられたの  
は、ひとえに彼女ののおかげである。  
北京では宮廷料理で有名な「北海仿  
膳」で、中国戲劇家協会の歓迎しそ  
うにまねかれた。劉厚生先生  
（元中国戲劇家協会主席）廖奔教授

日中友好30周年記念  
全日演友好訪中国の断片的レポート

構成・文・写真 栗原省  
(劇団いご、編集部)  
寄稿・こぼやしひろし 坂手日登美  
瀬谷やほ子 佐藤栄子

西安では陝西省文联副秘书长、芸  
術交流主任相俊民先生や陝西省戲劇  
家協会党書記、秘書長陸炳雲先生と  
対外連絡部の生金水さんの皆さんが  
歓迎してくださいました。  
南京では江蘇省戲劇家協会副主  
席、江蘇省人民芸術劇院々長汪人達  
先生（国家一级演出家）や江蘇省話

（中国文联書記、戲劇家協会党書記）  
石宏圖先生（元北京戲劇院々長、現  
中国戲劇家協会副秘書長）にこぼや  
しさんの戯曲集を翻訳出版された于  
冀琴さん（国家一级俳優）など錦々  
たる方々が出席された。こぼやし団  
長と劉さんや于さんは38年来の家族  
ぐるみのお付き合いの仲。劉さんは  
歓迎の挨拶の中で「今度はもつと若  
い人も連れて来て下さい」と我々を  
みてニヤリ。  
北京をたつ16日には李さんの上司  
尚力部長さんがわざわざ見送りに来  
てくださった。

間と労力を要する。それだけ練習の  
ための施設が少ないということであ  
る。実際、演劇公演などの場合、そ  
れにふさわしい300席前後のホー  
ルがなく、市民会館が1000から  
いで、県民文化センターが約180  
0人と大きすぎるのである。またそ  
の小ホールは、舞台の奥行が3間約  
5・4メートル）でちょうど学校の  
体育館の舞台のような広さだったり  
して演劇公演向きではない。だから  
芸術館のA・C劇場の広さは舞台、  
客席とも理想の大きさと、その存在  
意義は大きい。しかも、映写室があ  
り、映画会も行うことができる。し  
かし、水戸のある映画サークルの友  
人に聞くところ、使用申請をしたら、  
貸館ではないという理由で断られた  
とのこと。

椅子も古く、ギスギスしている、  
雨漏りがして大変使いづらい、柱時  
計が動かなくなっているが、なかなか  
予算がなく直してもらえない、な  
ど同じ水戸市の公共施設でありなが  
ら、どうしてこんなに格差があるの  
か。因みに、市民会館の予算は、芸  
術館のおよそ1/10である。市民の  
文化サークルに対する助成は、市主  
催の芸術祭の時に数十万円だけで、  
ほとんどない。文化予算・補助金は  
公平に分配されてはじめて功を奏す  
ものである。  
文化とは、特定の団体・目的だけ  
を指すものではないはずである。地  
域全体・全市民が恩恵を授かるもの  
である。また自治体かたくさんのお  
金を補助すればいいという問題でも  
なく、一切口出しをしなければい  
けない問題でもない。  
昨年、文化芸術振興基本法が成立  
した。それによると、「文化芸術の

振興に当たっては文化芸術活動を行  
う者その他広く国民の意見が反映さ  
れるよう十分配慮されなければならない  
ない」と規定されているが、規定さ  
れるまでもなく、市民と自治体が一  
体となり、まさしく自分自身の問題  
として自主的に推し進め、自らの生  
活文化環境を進めて行くことこそ、  
真の市民文化であると、私は考える。  
紙面の都合もあるので、問題点を  
ピックアップしてみたが、この程度  
の報告になってしまいました。本来  
なら、もっと詳しくデータを載せる  
べきだが、またの機会に譲ることと  
させていただきます。

（なお関係者の氏名は敬称を略  
させていただきます）

12日7時15分から「夜明けは静かだ」を観劇することができた。劇場に著くと早速TVカメラが待ち構えていてはやし団長のインタビュアーの公演は「中国々々話劇院」の旗上げ公演たそうて、パシフレット

ホリス・グリーン原作  
「夜明けは静かだ」  
(北京・首都劇場)

北京で話劇2本と寄席芸を観た。西安では陝西人民芸術劇院の稽古と劇団員との交流会、及び食事とセツトで「盛唐歌舞」の鑑賞、昼食会の余興だが影絵劇の観賞があった。上海では雑技やオールドジョズ鑑賞、私と藤沢薫(京芸)夫妻だけは上海話劇芸術センターの喜劇を観る機会があった。

「観てきた舞台」の記

劇院々長で美人の高英さん(国家一级俳優)が歓迎会を主催してくれ、また歌舞大劇院での盛唐歌舞鑑賞の席には劉法魯先生(前西安話劇院々長・国家一级俳優で周恩来を演じた方)、最後の上海では劉安吉先生(上海戲劇家協会秘書長・国家一级俳優)と王振華先生(同協会事務局)がお別れパーティーを開いてくださった。劉さんは「こばやし先生は私たちが中国演劇界が尊敬する演劇人です。先生は中日演劇交流、とくに中日の不愉快な関係に正しい認識をもつて行動されて来られました」とこばやし議長との長い親交について語り、最後に「私たちが中日演劇人の共通の仕事が三つあります。一つはさらに友好を深める仕事です。二つ目は一緒に軍国主義を破壊する仕事です。三つ目は過去を忘れつつある若い人たちに過去の歴史を教える義務があるということとです」と切々と訴



北京・首都劇場

によると、この劇団は政府文化部直属の劇団として昨年12月25日に「中国青年芸術劇院」と「中央実験話劇院」が合併して結成された文字通りある。会場の首都劇場は有名な王府



右の人と  
と北京  
「こばやしひろし劇作選」を  
藤沢副団長の左の女性は「こばやし  
蓮溝橋での訪中団  
新華出版社で翻訳出版した千  
新華出版社

「夜明けは静かだ」は日本では「アトロ」誌No.387(1975年5月号)で紹介され「東演」や「未来」が演っている。話は1942年初夏、祖国防衛戦争の最前線ペルト海運河を死守する対空高射砲機関砲第5中隊第1分隊の女性兵士たちとその指揮官フアスノフ曹長の話である。特別任務を帯びた5人の女兵士が結局全員ドイツ兵に殺され、彼女たちに慕われていた指揮官フアスノフは「未来の母親を守ってやることのできなかつた」悲しみと怒りをこめて自動小銃を乱射しながらドイツ兵の中に突入する。死んだ女兵士たちが静かに歌う。♪白樺から葉が落ちる／音もなく重さもなく誰かがガル／モシカを弾いている／兵士たちが坐って聴いている、私の同志たちが

えた後、江沢民の詩を朗読された。私たちは人形劇団京芸の谷さんがナジムヒクメットの詩「七つの女の子」を歌いながら原爆で死んだ少女の運命を指人形で演じ、続いて「故郷」を合唱し涙ながらお別れした。どこへいってもこばやし団長どの長く深い交友を懐しむ人たちはばかりで「全リ演こばやし議長」とは別の、日本の中国侵略の十字架をになつて演劇人のあり方を問い続けてきた求道者こばやしひろしを見た旅でもあった。今回の訪中交流はこばやし団長と中国戲劇家協会の30年余に及ぶ深い関係と、特に李華藝さんがこばやし議長を父親のように敬愛し最大限の気配りをしてくれた結果実現した「こばやし訪中団」と呼び名がふさわしい旅だった。

こばやし訪中団



舞台は左右シムメトリーにやぐらを組んで、そのやぐらを場面ごとに動かすだけでなく、客席の前三分の一ぐらいまで左右の壁と天井を使いわ、特に天井には絞首刑の縄が20数本たれ、口から血を流した魔女のマスク(直形4・5米もあるだろうか)が、主人公序々に追いつめられていく都度あかりに浮き出され無気味さを強める役割を果たしていた。これも「中国国家話劇院」の公演で、演出は王曉鷹という「国家一级演出家」の称号と博士号をもった若い人。芝居は大変な熟演で、特に主役のジョン・プロクター役張秋歌(国家一级俳優)はデクランメーショングがすぐれていて、例えば裁判官(副知事)に罪をみとめ告白しろとせまられたプロクターは、切羽つまり追いつめられて「私は生きてい！」と絶叫し妻のエリザベスをひしつとどき抱く…。ところが驚くことに、そ

…これがラストシーンである。戦場の最前線という極限状態におかれながら作者は非常にあたたくユーモラスに、そして詩情豊かにヴァスコフ曹長と女兵士たちの短かかった青春を描いている。

さて「中国国家話劇院」の舞台だが、まず舞台装置と照明の美事さにド肝をぬかれた。広く奥行きのある舞台は白樺林に埋めつくされ、さらにプロセニアムからオケピットまで白樺の木、舞台が廻ると白樺が入口になったり、太い木の先が降りて坂道や沼になったり、スノコから材木が降りてきて女兵士たちの水浴シーンの腰かくしになったり、とにかく見事な舞台処理だし、美しい。

随所に歌われるロシア民謡や女兵士たちの死を悼む歌も美しい。だがこの演出家(查明哲)の興味は、より視覚的、映像的構成にあり、舞台音楽の使い方も例えばドイツ兵の優

16日北京から空路古都西安に着きホテルで着替えるとき「陝西人民芸術劇院」を訪ねた。この劇団はもと人民解放軍第19軍文芸工作班が独立して1948年に創立、1982年には森本薫「女の一生」もやっていく。150人の劇団員が劇場を囲んだ6階建て3棟のアパートに住

## 陝西人民芸術劇院訪問

ここで観客席からはどっと拍手が湧き上がるのだ。まるで歌舞伎でも見ているような、内容の悲劇性とは関係なく役者の名演技、名セリフにつられ観客はたまりかねて拍手していたものだ。「中国日報」という新聞は「このつぼ」は強烈な興奮で沸き立つたというタイトルで大きな紙面をあてていた。恐ろしい現美を演劇のドラマチックに表現した舞台だった。



アーサー・ミラー作『つぼ』  
メアリー・ウオーレン(常玉紅)と  
ダンフォース副総督(王新園)

るがリアリズム作品というには疑問がある。

といった調子の手厳しいものが多く、私たちの見方と中国の新聞の劇評とそう変わらないうだった。

藤沢薫さんは「こんな恰好い兵隊さんなら私もなりたいたいってあこがれるだろうが、それは危険ではないか？」と呟いておられたが、私はそこに演出の一つのねらいがあったのではないかと思っただ。

アーサー・ミラー作『つぼ』  
(北京・中国児童劇場)

「つぼ」を14日夜7時15分から見せてもらった。17世紀の北米でサッチェセッツ州セイラムの町で起きた魔女狩りに舞台を借り、善良な農夫ジョン・プロクターと妻エリザベスがアビゲイルという娘の密告で絞首刑になる話である。



長江大橋から南京大屠殺記念館に行くと、船内を熊のように歩き廻っていきなすした。河岸を睨み、顔は上り始めた。それは南京大屠殺の実に詳細な解説だった。彼は一言一言自分に刻みつけるように烈しくしゃべった。船中すべて聞き入った。凌辱

### 侵略の傷跡を体に刻む旅

長江大橋から南京大屠殺記念館に

行くと、船内を熊のように歩き廻っていきなすした。河岸を睨み、顔は上り始めた。それは南京大屠殺の実に詳細な解説だった。彼は一言一言自分に刻みつけるように烈しくしゃべった。船中すべて聞き入った。凌辱

み、稽古は朝8時から5時まで、全員公務員で中流上の生活程度とか。移動公演が多く一作品200から300スリージ。少ない時は20、30スリージ。現在稽古中の報告劇『郭秀明頌』はすでに何回も公演済みの作品で、すぐれた共産党文部書郭秀明頌は、人間性豊かな生き方を詩の朗読劇、音楽などで描く教育劇。演出の王洋



(上) 西安陝西人民芸術院訪問。6階建てアパート(3棟ある)には150人の劇団員が住んでいる。(下) 報告劇『郭秀明頌』の舞台。

され殺戮された30万人の死者がのり移ったかのように、顔は上り始めた。それは南京大屠殺の実に詳細な解説だった。彼は一言一言自分に刻みつけるように烈しくしゃべった。船中すべて聞き入った。凌辱



記念館で見たおびただしい頭蓋骨や肢骨の群れ、日本兵に輪殺され内臓を引き裂かれた女性や集団虐殺されざらし首のように並べられた市民の無念の形相を撮した写真の数々、屍体が流す血で長江は赤くそまった。はとも耳朶から離れない。蘆溝橋のそばにある「抗日戦争記念館見学」も重かった。玄関前に大

さんはこの2、3年はリアリズムの問題を取り上げていると自信と活気にあふれた口調で話し、訪中団からも次々に質問や意見が出されだ。20日夜8時すぎ、在北京の演出家坂手日登美さん(劇団息吹)に案内



してらって、藤沢薫副団長(劇団京芸)夫妻と本誌106号(01年7月号)に「去年の冬」という戯曲を提供してくれた若い劇作家塚栄軍君を訪ねた。彼は上海話劇芸術センターの大中小3つの劇場の制作担当で、そこには道具制作室、稽古場はもちろん、海外や全国からくる劇団のスタッフや役者が泊るホテルまで完備した十数階建ての巨大なビルなのにはただ驚嘆。

盛唐歌舞団・上海の雑技団、北京茶館「天橋楽」での寄席芸

玄宗皇帝と楊貴妃の故事を宝塚歌劇団さながらにみせる盛唐歌舞、人間の肉体の極美を示すアクトパフォーマンスを始め名にしよう上海雑技、お茶を飲みながら楽しむ京劇のサワリや曲芸など忙しく見て廻ったが、ここで中国の演劇伝統の重さに圧倒されつばなした。

きな石碑があり銅板のカレンダーがはめこまれていた。私たちが訪れた5月15日は「1942年〇〇の戦闘で日本軍の死傷者14356人、中国軍民死傷者20余万人」と刻まれていた。この銅板のカレンダーは毎日掲げかえられるのだ。中国人の傷口からは今も毎日血が噴き出していき出している。万里の長城(八達嶺)見学は日本軍の三光作戦(焼く、殺し、破壊し、尽す)の検証の旅だった。



「万人坑」から発掘された白骨がそのまま展示されていた

北京で接待された劉厚生先生や趙導先生(病氣のために中止になったが、4人組が追放されてからまた交流が始まりました。それどころか中国劇家協会の強い推薦で長女を中央戯劇学院に留学させ、交流はさらに深まったのです。中国の友人の子弟の日本留学も受け入れました。こうして本音でもが語れるようになったのです。本音で語れると言うことは何より大切なことです。信頼する日中友好の人士と思われるようになったからです。そのため中国は身近な存在になり、中国人の心

右、中国劇家協会元委員長・劉厚生先生左、中国文聯書記、中国古典劇の研究者・廖奔教授(北京の宮廷料理「北海仿膳」での歓迎パーティにて 5月13日)



## 今回の訪中をふりかえって

全上演の今回の訪中は大成功でした。参加された皆さんもそれを体で実感されたと思います。21世紀は文化交流の世紀であり、アジアの世紀です。アジアの世紀といふことは中国の世紀ともいえます。日中の友好なしに21世紀は切り開かれませんが、上海の400メートル滑走路を何本も持つ巨大な浦東空港がそれを象徴していると言っています。考えてみると私と中国の関係は実に不思議です。人間の出会いの不思議さと言うか、坊主めいていうならば人間の縁の不思議さを感じます。わたしが劇団の10周年のために「郡上の立百姓」を書いていた時に滝沢修という人にあつたのが中国と縁が

上海戯劇家協会秘書長劉安古氏(國家一級俳優)と。(上海名劇大酒店での歓迎パーティにて 5月20日)



を心として体で感じるようになったのです。今回の旅でもバスの中で日本と中国の関係をお話したのですが、はじめて聞く人が多かつたと思います。

できた最初です。「こぼやし君、今何かいて」と聞かれ、「郡上探」を書いていきますと答えたら「出来たら送ってください」と言われたのです。書き上げて送ったが雲の上の滝沢修が地方のわたしの作品を読んでくれるとも思っています。励ますための暖かいお世辞とさせていただきます。それがなんとお世辞とどこるか訪中日本新劇団のレポートを決定する7人委員会(千田是也、東野英次郎、宇野重吉、滝沢修、杉村春子、戊井市郎、村山知義)が壁にぶつかっていた時、滝沢さんから「これはどうだね」と提出されたというのです。人間の運というか、人間の出会いというものは不思議なものです。これがなかったら中国との出会いもなかったでしょう。なんと滝沢修先生との出会いが国際的な人間関係まで広げたのです。

進歩的な人でも中国に対しての競争責任を肌で感じている人は少ないのが現実なのです。万里の長城を見学する観光客の99.99パーセントが、その周辺が三光作戦の最も激しかったところで無人地区が作られ、たくさんさんの家が焼かれ、子どもや老人が惨殺されたとは思っていません。この痛みを知ることなしに文化交流も友好も生まれません。真の信頼と尊敬をうつことはできないのです。アジアの世紀に生きている全人類演の国際交流の第一歩が踏み出されました。しかも21世紀に向かって踏み出されたのです。これがぐんぐん膨らみ、文化交流の実を挙げなければなりません。今回の訪中の意義はそこにつながると思います。わたしたちを心から歓迎してくれた中国戯劇家協会とその接点になり、こまやか

な心遣いをしてくれた李善藝に感謝しなければなりません。

## こぼやしひろし

北京・西安・南京・上海

中国で訪中団を迎えて

坂手 日登美

(劇団息吹)

日中国交回復30周年の今年、全日演訪中団を北京に迎えることができた。

日本と中国は一衣帯水の隣国であり、飛行機に乗れば、たった3時間で東京から北京に着く。にもかかわらず、全日演の訪中団が北京に来るまでには、30年という年月を必要としたと考えると(見当違



坂手日登美さん

いの発想がもしれませんが、ある意味で驚いている。

今年の中国演劇界は大きな出来事がいくつかあるがその一つが、北京青年芸術劇院と中央実験話劇院の合併による「中国国家話劇院」の成立だ。

初訪中した全日演の皆さんが、リアリズム演劇をその創造の主旨とする中国国家話劇院の中堅演出家查明哲演出「静かなる黎明」及び王曉麗「演出「つば」を観劇すること

とができて、とてもよかったです。なぜなら、良くも悪くも、この2作品は、現在のいわゆる中国リアリズム演劇の代表的な作品だと考

うです。その夜は、3000種類の餃子を作る「徳発長」で陝西省戲劇家協会の歓迎

17日(金)朝から西安市内を観光。楊貴妃と玄宗皇帝が過ごした温泉地、華清池、6000体の兵馬俑が並ぶ兵馬俑博物館。三蔵法師が天空

から持ち帰った経典を翻訳するために建てられた大雁塔、等を見学。そして夜、晩餐の後、「盛唐演舞(唐時代の民族歌舞)」を見る。美しい舞

それにしても、この舞姫だけでなく中国の女性たちは美しく、私たちが全コース案内してくれた中国戲劇家協会の李

と写真を撮るといので、あ

西安の思い出

瀬谷 やほ子

(京浜協同劇団)

16日(木)午後、3000年の歴史の都、西安に着く。相変わらず人は多いが古都と呼ばれるにふさわしい落ち着いた雰囲気都市であり、人の句のする町でした。

ホテルに荷をおき、すぐに陝西人民芸術劇団の稽古場を訪問。中国語で稽古しているので、よく分からなかったが、農村が舞台の報告劇であるらしい。丸い天井の倉庫のような

より俳優の給料は少し上だそ



西安歌舞大劇院で出演者と記念写真(後列中央左から6人目劉法魯先生は周恩来

役者として有名)私でした。

18日(土)城壁、歴史博物館の見学。城壁はシルクロードの出发点として名高い西門を登った。幅上部13m、下部18m、高さ12m、距離は先が麗

東洋を結ぶ道はこれから始まるのかと、ちよつとロマンチックな気分になっていたら連日の見学で酷使したくろぶし

を捨て、どこを見学するにも最低1時間は歩くというわけだ。博物館は残念ながらバスすることにした。

退屈のきにおみやげ売り場を歩いていると、中国語で魅力があることを吸引力があるというのですが、まさにそれでした。大きな柱の陰の棚

北京・西安・南京・上海

中国で訪中団を迎えて

坂手 日登美

(劇団息吹)

日中国交回復30周年の今年、全日演訪中団を北京に迎えることができた。

日本と中国は一衣帯水の隣国であり、飛行機に乗れば、たった3時間で東京から北京に着く。にもかかわらず、全日演の訪中団が北京に来るまでには、30年という年月を必要としたと考えると(見当違

くも悪くも、この2作品は、現在のいわゆる中国リアリズム演劇の代表的な作品だと考

それにしても、この舞姫だけでなく中国の女性たちは美しく、私たちが全コース案内してくれた中国戲劇家協会の李

と写真を撮るといので、あ

の発想がもしれませんが、ある意味で驚いている。

今年の中国演劇界は大きな出来事がいくつかあるがその一つが、北京青年芸術劇院と中央実験話劇院の合併による「中国国家話劇院」の成立だ。

初訪中した全日演の皆さんが、リアリズム演劇をその創造の主旨とする中国国家話劇院の中堅演出家查明哲演出「静かなる黎明」及び王曉麗「演出「つば」を観劇すること

とができて、とてもよかったです。なぜなら、良くも悪くも、この2作品は、現在のいわゆる中国リアリズム演劇の代表的な作品だと考

の発想がもしれませんが、ある意味で驚いている。

今年の中国演劇界は大きな出来事がいくつかあるがその一つが、北京青年芸術劇院と中央実験話劇院の合併による「中国国家話劇院」の成立だ。

初訪中した全日演の皆さんが、リアリズム演劇をその創造の主旨とする中国国家話劇院の中堅演出家查明哲演出「静かなる黎明」及び王曉麗「演出「つば」を観劇すること

とができて、とてもよかったです。なぜなら、良くも悪くも、この2作品は、現在のいわゆる中国リアリズム演劇の代表的な作品だと考

の発想がもしれませんが、ある意味で驚いている。

今年の中国演劇界は大きな出来事がいくつかあるがその一つが、北京青年芸術劇院と中央実験話劇院の合併による「中国国家話劇院」の成立だ。

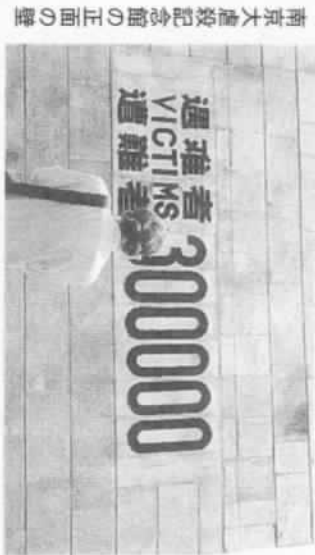
初訪中した全日演の皆さんが、リアリズム演劇をその創造の主旨とする中国国家話劇院の中堅演出家查明哲演出「静かなる黎明」及び王曉麗「演出「つば」を観劇すること

とができて、とてもよかったです。なぜなら、良くも悪くも、この2作品は、現在のいわゆる中国リアリズム演劇の代表的な作品だと考

にそっと置かれた筆立てに吸  
い寄せられたのです。私は思  
わず手にとってしまいました  
た。店員は「気に入りました？」  
と聞きました。博物館  
の保証つきです。博物館  
かなあ、中国はコピー技術が



西安 大雁塔の上で  
前列一番石が筆者



直視できないほど重たくわた  
くしたちに訴えかけてきま  
す。特に、日本軍兵士に濫辱  
された女性たちの写真の前で  
は、足をすくめることができ  
ませんでした。  
南京大虐殺のことは本や写  
真で知識としては知っている  
つもりでした。しかし、

とても優れていると聞いた」  
値札は380元、首を振ると  
「いくらなら買いますか？」  
と店員、何でも半分は値切れ  
と聞いていたので「200」  
と私、店員「私ではダメ、上  
司に聞いてきます」。しばら  
く相談して、店員「280」  
私「200」（以上日本語）  
そこへ中国在住で今度の旅に  
ついてくれた坂手さんが（以  
下中国語「120」店員「何  
でこの人が200でいいとい  
っているのにおまえが120  
と言うんだ」丁発止のやり  
取りに黒山の人だかり、その  
うち上司も出てきて、丁発  
止、すつたもんだのあげく、  
とにかく私の言い値で落着。  
最後店員は握手。つかれた！  
中国人の商魂のたくましいこ  
と、でもこれが中国式の普通  
の買ひ方なのだそうです、お互  
いに納得したのが値段なのだ  
そうです。羅運中国のエネル  
ギイを身を持って実感したし

南京という地でこのことを目  
にした時、私は心の底から突  
き動かされ、涙を流しながら  
展示物に見入っていました。  
それは単に過去にこんな酷い  
ことがあったとただでな  
く、虐殺行為がなかつたと声  
高に言っている人たち、平和  
憲法を変えようとするものだ  
ちへの怒りの涙でもありまし  
た。  
翌日は、バスで3時間半か  
けて高層ビルが林立する摩天  
樓の都市上海に。上海1日目  
は、かの有名な上海雑技団の  
舞台見学。いやいや、ただだ  
だ凄いの一言、みんな口をあ  
んぐりあけて、「ほう」とか  
「はあ」とか。後は大喜びで  
拍手！拍手！すつかり盛大  
心に運って楽しみました。  
2日目は「上海人」の  
世界、内田書店を通り魯迅が  
最後の時を過ごした家を見  
学、晩年に授かった子どもの  
ために一番日当たりの良い大

だいです。  
それ以後、値切らずには絶  
対買物をしない私になりました  
た。日本へ帰ってからその  
癖が抜けず、ダスキンのお兄  
ちゃんから1円値切ってミン  
プリしている私です。筆立て  
は本物か？ そんなこと気に  
しない気にしない。終わり。  
南京大虐殺そして  
『上海ムーン』  
佐藤 栄子  
（劇団息吹）  
北京、西安を経て、わたく  
したちの旅は7日目に突入。  
西安から空路南京へとやつて  
きました。南京ではこの中国  
の旅で一番忘れられることで  
ない場所となった「南京大虐  
殺記念館」を見学。  
建物そのものがお墓の形に  
なっており、入り口近くには  
虐殺された人々の様子が壁に  
彫り込まれており、300、  
000個の石が敷き詰められ

北京ダツクで（右・立ち上  
がっている人が筆者）



た荒涼とした場所にはず出会  
いました。「300、000  
個の石は虐殺された人の数で  
す」の説明に胸がきゅんとな  
りながら展示室へ、日本軍が  
行った残虐行為のありとあら  
ゆる資料、写真、手紙、死体  
が埋められていたままの姿で  
保存してある白骨、血に染ま  
った服などが、どれもこれも



上海の歓迎パレード「ふるさと」を  
合唱する訪中団（5月20日）

《全り演友好訪中団

役員一覽

- 団長 こばやしひろし
- 副団長 後藤陽吉
- 副団長 藤沢謙
- 副団長 藤沢謙
- 副団長 京芸・演出俳優
- 秘書長 城谷謙
- 役員 藤沢謙子(兼夫人)
- 役員 城谷政代(兼谷やほ子)
- 役員 熊本一
- 役員 (西会議事務局長・劇)
- 役員 田大阪(演出)
- 役員 東川宗彦
- 役員 (個人加盟・劇作家)

谷ひろし(大谷弘次郎) 人形劇作  
家演出家  
大谷清子(谷夫人)  
清原正次  
(西会議事務局次長・  
劇団大阪・俳優)  
劇団大阪(俳優)  
清原栄子(佐藤栄子)  
第1日(5月12日)名古屋北  
京

夜7時15分より首都劇場でリ  
ュビエモア作「夜明けは静か  
だ」(劇制)  
天安門、故宮、天壇皇学、夜  
6時より中国劇院歌壇一  
下郷雅子(北原雅子)  
劇団演集演出(俳優)  
鈴木京子  
万里長城、十三陵皇学、夜7  
時15分より見麗劇場で一  
須田穂  
サミライ作「つば」(劇制)  
第4日(15日)北京  
立命大名義塾(学)  
機構、抗日戦争記念館皇学、  
夜中国劇院協会歌壇一  
栗塚旭(俳優)  
栗原省  
栗原省  
(演劇会議)編纂委員

《訪中日程》

飛行機で西安へ移動 陝西人  
民芸術劇院訪問(禮古皇学と  
交流会) 夜陝西省劇院協会  
歌壇一テイ。(飯子徳逸長  
第6日(17日)西安  
清渭池、兵馬俑、半坡遺跡、  
大雁塔など皇学。夜盛唐演舞  
を陝西省歌舞大劇院で觀賞  
第7日(18日)西安、南京  
長安城々壁、陝西博物館皇学。  
南京(移動)飛行機)夜中に  
ホテルにつく  
第8日(19日)南京、上海  
長江大橋、南京大屠殺記念館  
皇学。昼食時江蘇省劇院協  
会歌壇一テイ。午後から  
スで上海へ。夕食と雑技觀賞  
第9日(20日)上海  
魯迅記念館と居宅、豫園皇学。  
夜上海劇院協会歌壇一テ  
イ。その後オールドジョヤス  
聴きにいくグループと上海話  
劇芸術センター見学組の二手  
に別れる。  
第10日(21日)上海、名古屋  
再 買物として帰途へ。

劇団いごら劇作演出  
※接手日發美  
(在北京・劇団息吹演  
出 通訳で同行  
清原正次  
大谷清子(谷夫人)  
家演出家  
谷ひろし(大谷弘次郎) 人形劇作  
家演出家  
大谷清子(谷夫人)  
清原正次  
(西会議事務局次長・  
劇団大阪・俳優)  
劇団大阪(俳優)  
清原栄子(佐藤栄子)  
第1日(5月12日)名古屋北  
京

「わたしたちの憲法劇 がんばれ！ 日本国憲法」を横浜で観て

憲法施行55年目を迎えた5月10日(金)、11日(土)の2日間、神奈川県立青少年センターホールで「わたしたちの憲法劇 がんばれ！ 日本国憲法―幸せの値段(プライズ)―」が市民ミュージカルとして3回公演を行い、2000人近い市民観客を集めて熱く上演されました。今回は16回目の公演になります。今年が憲法施行40周年を迎えた1987年5月に「ぬれぬ平和と、豊かな自由を求めて！ わたしたちは憲法劇をつくります」のスローガンのもとに、1年間の準備期間を費やして第1回目が公演された。作・演出は我々が全り演(東)に加盟しています「生樹」の座長・濱田重行氏。第1回

東京芸術座 郡司 勇

公演には、小学生から最高齢70歳までの100人を超える市民が出演。稽古に2ヶ月かけたそうです。本当はこの1回で終わる予定でしたが、年ごとに憲法が危うくなっていること、一度演つてみたい、からか、続けに続けて今年で16回目。その年その年の憲法や生活にかかわる事件やテーマを柱に劇を構成し、市民によって演じられてきています。近年は、脚本を「がんばれッ！ 日本国憲法」上演実行委員会が作り、濱田氏が構成・演出を担当しています。今回は、時あたかも「有事三法案」が国会に上程され、国会で審議に入っている時期でもありました。この一場は告発している

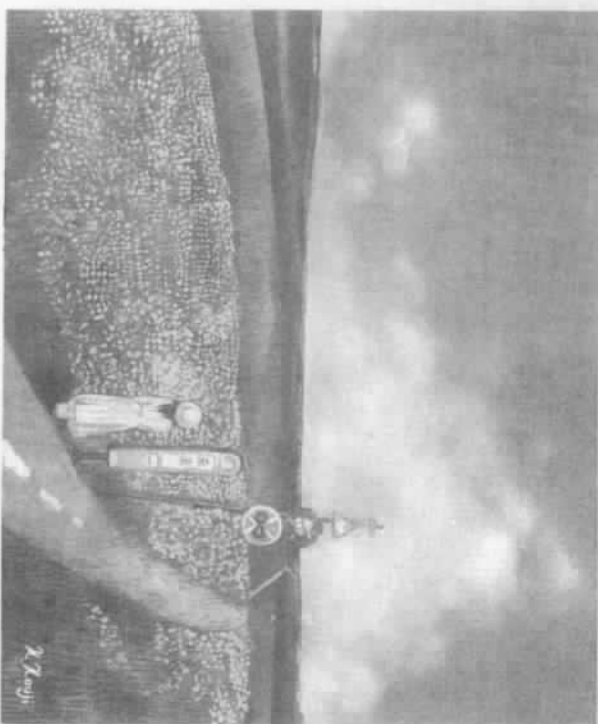
オーブニングは、ビートのきいた生バンド演奏で70人あまりの出演者全員によるエネルギッシュなダンス。しかも、セットに扉がいくつもあつてその扉から全員が飛び出してきたのは圧巻。配布された資料によると、毎回四場構成になっているので、今回も四場構成の作品。第一場のテーマは「卒業で失業」100円ショップで何でも買える現代。安い！ 安い！ と喜んでいる間に、日本の産業構造に空洞化が生じ、生産・製造部門でリストラや低コスト維持のための労働力の「弾力化」「流動化」を図るために、圧倒的労働者をパート化している。こうした中で、経済不況と相まって失業者と求人数の激減で「卒業はしたけれど」と高校生、大学生の就職難が激化している。まさに、憲法27条に保障された「働く権利」が奪われている現実をこの一場は告発している。



続いているのは、出演者の多くがハ  
イテイクたちで、その熱気が代々  
受け継がれているからだろうか感じ

ました。また、この劇を作り上げて  
いく上で、全リ演の仲間たちがその  
中心に据わっていることも、大きな

## わたしたちの憲法劇 第16回



かんぱんり！日本国憲法

幸せの直裁

2022年 10月 5日(土) 6:30~11:00  
11月 2日(土) 2:00~6:30

神奈川県立青少年センターホール

大入/前夜2,000円(当日2,300円) 学割/前夜1,500円(当日1,700円)  
大入/前夜2,000円(当日2,300円) 学割/前夜1,500円(当日1,700円)  
※チケットは主催者(神奈川県立青少年センター)にて販売中。  
主催/運営(上野実行委員会) お問い合わせ: 03-546-1511・03671 (注:平日午後)  
E-mail: [kanpaanri@kanpaanri.jp](mailto:kanpaanri@kanpaanri.jp) <http://www.kanpaanri.jp> <http://www.kanpaanri.jp> <http://www.kanpaanri.jp>



## 劇団を訪ねて

### この日 この地で この人々と 〈京浜協同劇団〉

#### よしたはじめ

客との交流などにも用いられ、それ  
に続いて劇団事務所と厨房などが設  
置されている。上の三階は劇団員三  
世帯の住居である。

すでに知る人はともかく、わたし  
は、まず稽古場の威容に圧倒された  
のだ。建物そのものに対する感覚で  
もあるのだが、それ以上に、この稽  
古場建設を決意した劇団員の想い、  
多くの支持者をとりこむ活動の積み  
重ね、稽古場をいまでも維持してい  
る努力、のかたまりとして建物が目の  
前にあつたからだ。

2001年12月9日  
『冬の提灯』を観る

久しぶり、というより、新しい稽  
古場が94年末にできてから初めての  
訪問。第67回公演『冬の提灯』を観  
にきたのである。だいたいが、京浜  
の舞台を観ることも、4年前、横浜  
での『金魚修羅記』以来なのだ。  
稽古場が向うにみえてきて、その  
前に、細田寿郎さんや藤井康雄さん  
たちが客を迎えている姿がある。  
鉄筋コンクリートの本建築。二階  
が大きな稽古場で42坪、小劇場「ス  
ペース京浜」として数百十人の観客  
を収容する上演の場ともなる。一階  
は23坪の小稽古場兼工房、会議や観

0万円余、内訳は資金カンパで4  
000万(目標達成)、劇団員が  
1人100万抛出、居住者三世帯  
はその上に各400万、借入金  
は6000万円である。毎月35万



力だろーと思ひながら、惜しみな  
い拍手を贈りました。



この返済で30余年はかかる借金だ。劇団総力をあけての建築への体制、支援組織である「100人委員会」（会員30人）に拠る活動の力が大きかったようだ。この記録集のあらゆるページのひとつの表現に、建設にかかわる多くの人びとの喜びの気持ちと同時に稽古場を背負った重さを感じられる。



地域の文化活動の拠点にもなっている稽古場

「冬の提灯」は、心あたたまらない舞台だった。観ていたあいだ快く自分の中にこっているものがあ。渋谷健一さんの作品、北海道の劇団「湖」で上演した仕事を協同劇団が強く願ってレバとしてとりあげることにしたという。「あらずじ」は、「プログラム」にあるものをそのまま転載させてもらう。

ここは雪深い北海道・三笠市。かつては炭鉱の町として栄えたが、炭鉱の閉山に伴い多くの人々が町から去って行った。そんな三笠の盛り場の一角にある居酒屋「桂」に、1カ月ほど前から毎晩恐竜のような恐い顔をした男が現れるようになった。クリスマスにも近いある夜、近所に住む看護婦伊藤さんの息子健太が「ストンプがこわれた」と言ってくる。健太が母子家庭の子だと分かった男は習字を教え始める。実はこの男、多くの犠牲者を出した昭和50年の幌内炭鉱の被害がショックで学校の先生を辞めた人だったのだ。そこへ、伊藤さんのかつての恋人、小川君が現れる……

わたしが感じそして納得したのは、舞台の登場人物たちが観客に伝えてくれる「優しさ」だった。作品

がそもそもそうできているのだが、京浜の役者が舞台の上にそれぞれの人間の存在と登場者同士のあたたいかかわりあいとを、力むことのない自然の姿で示してくれたからだろう。炭鉱閉山にともなう過疎の進行という厳しい現実のなかで、ごくごくふうのひとの暮らしたところもちとを誠実に丹念につくりあげていたと思う。芝居のラスト、予想に反して(?)伊藤さんと小川君が結びつき、近頃のマアさんの力で習字を教わる子どもたちがあらわれるハッピーエンドは、まさに「お芝居的解決」だ。が、そのロマンチズムをわれわれに肯定させる「ひと」が舞台の上にあつたのだ。

ほめすぎではいけないだろう。現実を感じたのは、かつての「京浜協同劇団」の芝居に対するきわめて個人的で狭い先入感があつたのかもしれない。京浜の芝居には、テーマ性の強調、人物の課題表現への力みがある



終演後 観客と

る、というわたしの思いこみ。ところが、きょうの舞台はそういう質ではなかつたのだ。

演出した瀬谷やほ子さんに、「ひとにとって素直さは貴重なものだが、感じた舞台」と一言話したのだが、わたしの想いのかみが伝わったかどうか。それはともかく、稽古場に足をふみ入れ、終演後の交流で水野哲夫さんをはじめ旧知のメンバーともことばをかわした喜びと興奮が、わたしにこつた。

次回公演が、黒沢参吉作の『ふかい壁』だときいて「あー!」と思う。黒さん没後20周年、この作品が書かれておよそ50年経つということになる。(家に帰ってすぐ作品を読み直したのだが、時代のはるかな経過があり、『冬の提灯』以上の素直さをもつ芝居がどう表現できるのか、大きな期待もふくめて心配になる。)

正月の13日に「埼玉」の公演で城谷護さんと会い、話しこんだのだが、「ふかい疵」をとりあげるについて劇団全員がすぐに賛成しなわけではなかったこと、創立メンバーの細田寿郎の上演への想いが強く、自分も彼の演出を支持したいと思つたことなど、あれこれの話をきいた。

2002年1月31日

「浅草演芸ホール」

稽古場から遠く離れた東京浅草なのだが、「初笑い大行進」という企画に参加出演の城谷さんの腹話術「コロちゃん」の芸を観る。知る人ぞ知る、京浜協同劇団代表で「全リ演」事務局長である彼は、専門の腹話術師として全国を歩きまわっているのだ。保育園や施設などの上演も多いときくのは彼のありようを示しているといえるのだろうか。こ

の日も城谷さんらしく、リストラの問題などをとり入れての熱演だった。つけたしの感想なのだが、その教日後伊豆下田での全リ演（東）運営委員会、城谷さんが重い荷物をわざわざひっぱってきて、会場民宿の家の子どもたちにコロちゃんを観せている姿をそと覗いた。その光景は快いものだった。

3月26日 日常の稽古場へ

午後、稽古場三階の細田寿郎・若菜とき子夫妻宅を訪ね、話しこむ。学校を出てすぐに日本鋼管に入社、組合の教宣活動として紙芝居やドラマの世界にふれていくことになった細田さん、近頃の勤め先からそこに参加してきた若菜さん、その「川鉄演劇研究会」が「建設座」からの働きかけがあつて合同し、地域劇団を誕生させていった半世紀の歩みをきく。「自分の労働者感覚と芸術づ

けとらえるメンバーもいる。だが、人間の素直なありかた、生きかたがしみでてる芝居でありたい」。それはわたしも大賛成。否定なしにおけるシチュエーションのなかで人間的に生きようとした人びとの姿を誠実に表現すること、そのことが消し去つてはならない過去や体験の大切ななかみを今に伝えていくことができる保障だ、ただ問題を報告したり課題を訴えたりしてもそれだけでは観る人の心に届くとはいえないだろう」と。三人の話し合いもはずんで時を過ごしてしまつた。（若菜さんのいれてくれたコピーはおいしかつた。）

1970年、稽古場をこの地に確保したことでの細田夫妻の役割は大きかつたようだ。川鉄の社宅のあつたところでもあり、自分の土地・家を売却して購入の資金の一部とし



『ふかい疵』公開稽古

くりとがなかなかまじまじなかつた」と淡々と話すふたりだった。

黒沢参吉さんについて、協同劇団では「ねばならない」の課題を前面に立ててドラマ創りの仕事をすることが多かつた黒沢さんだったが、そのことが『ふかい疵』にみられるような彼の持ち味、彼の本当の力を充分に生かすことだったかどうか、晩年は劇団からやや離れたところで芝居づくりの活動を展開した黒沢さんだったが、などを語る細田さんのことばに、黒沢さんに対する深い哀惜の思いをもこめて自分たちの芝居づくりの歴史をふりかえる、細田夫妻のこころを感じたのだ。そして、わたしもふくめて三人とも、黒沢さんの輪をすでにこえてしまつている。

『ふかい疵』は本当に演りたいと思つた黒沢さんの芝居だと細田さんはいう。「テーマを“戦争反対”とだ

もちろん多くのメンバーの力があつたのは当り前、そこに住みこむ生活がはじまつた。いま、新稽古場の土地・建物すべての名義は、劇団

夜、『ふかい疵』の稽古をみせてもらう。基本舞台がすでに設置されているところでの稽古が進行する。「幻影のヌヤと兵士」の場面、細田演出は行動とひとの「こころ」とのかかわりを丹念に問題にし、演出助手の室野定子さんによつてせりふ、ことばづかいへの細かい指摘がなされる。

4月7日

『ふかい疵』公開稽古に参加

素通しという形で稽古をみせ、その後、観客に意見を出してもらう、そして懇親の集い。若い二人、正一とヌヤの演技が新鮮な印象。作品世

その世界を舞台に生かすことができ  
た京浜協同劇団の上演だったと思  
う。だが注文もないわけではなく、  
確かに問題点もあるのだが、それ以  
上に、さらなる稽古と上演の積み重  
ねで、もともと豊かになる可能  
性をもっている舞台であり、京浜の  
財産にしてほしいと強く感じた。細  
田さんに、「黒さんのところを創り  
出す劇団になつたんじゃないかと、  
知ったかぶりをつい口ばしてしま  
う。」  
帰り、人の姿のない舞台に、京浜  
(だけではないのだが)の舞台美術  
家佐藤張二さんがひとり居た。今回、  
抽象化された構成舞台の装置とくに  
背景はたいへんよかつたと感じた。  
舞台後方に不規則にならされた木  
片の列はとくに印象が強く、バック  
の林のイメージを与える一面の模様  
とあいまって炭焼きの木材とも見え  
るし、いっしょに観たわたしの連れ

は、その形から兵士のもつ銃の林立  
とうけていて、佐藤さんにたず  
ねたところ、彼は、その発想をお墓  
にたてられた卒塔婆から得て具体化  
したと語った。あ、なるほどと胸に  
落ちた。  
5月5日  
「京浜」への想いふたつ  
数回の訪問と二回続いた公演に参  
加したことで、劇団のメンバーとい  
くらか心を開いたかわりができ、  
これからのつきあいの出発点が生ま  
れた気がする。そんなわたしの一面  
的な印象かもしれないが、今回京浜  
協同劇団に感じたことを二つの点で  
書きとめておきたい。

使っている鬼丸ゆりさんが役者とし  
てずっと仕事を続けている(劇団が  
それを支えている)姿も見た。  
もちろん、それはわたしの側の一  
方的な心算であり、実際には、さま

界豊かに並び、われわれの現在に  
つなげるコトラスと朗読——作曲は  
安達元彦さん、ピアノ演奏も自身で  
——の役割と表現とがなかなかむ  
ずかしいと思つた。  
客席に黒沢さんの奥さん、そして  
萩坂桃彦さんの息子さんのいること  
もあって、黒さん・萩さんの顔と声  
を思い浮かべながらドラマを観て  
いたわたしたち。あとで黒沢夫人と話  
をして、黒さんが若いときから日記  
を丹念に書いていてそのノートがた  
まっていたことを聞き、自伝『わが  
演劇通路』の著述などをおして記  
憶が抜群にいい人と思つていた黒さ  
んの、その裏付けと確かさをあらた  
めて感じ入つた。  
4月27日  
『ふかい疵』の上演舞台  
2時上演の回だったが、客席は超  
満員である。収容できるかぎりの観

客を受けいれてその上の予約を断わ  
つたことだ。  
この芝居について、プログラムの  
ある「ものがたり」を書き写してお  
こう。  
ハミングの中で蘇があく。そこ  
は春の山ふところ。一人の老人が  
農婦に案内されて出でくる。七く  
なつたスヤの妹フサから手紙をも  
らつたので東京から来たのだつ  
た。鬼の畏を作つている少年正二  
は、実はその老人の孫だった。老  
人の息子の正一は25歳で戦死した  
のだが、その子供が正二なのであ  
る。  
部隊に派遣されてきた兵士星野  
正一は、食糧を探しに行く途中、  
神林スヤと会う。二人は次第に心  
を寄せ合うようになる。ところが、  
日本の敗色が強まるなか、正一は  
いずこへか転属させられる。残さ

れたスヤのお腹には新しい生命が  
宿つていた……  
農婦の若菜とき子さんにどつしり  
とおちついた安定感があり、護菜一  
さんが老人の人間的な形象をみせて  
くれた。そして、子どもの正二を演  
じた吉武英里子ちゃん其自然でいき  
いきとした演技には大きな拍手を送  
りたい。公開稽古のとき少々心配し  
たコトラスと朗読のグループがあつ  
きりと前進してドラマを支えたのは  
京浜の役者の力量だ。  
この稿は劇評するものではないの  
だが、50年前の黒沢さんの想いが21  
世紀に生きる観客に確実に届けられ  
たといつてよいだろう。黒さんのド  
ラマはいまもつて生きていく。あの  
時代を生きて過去の痛みをくりかえ  
し想起する年輩者だけでなく、本当  
の愛を求める現代の若い人たちの心  
を動かす貴重な内容をもっている。

さまざまな矛盾の存在、強さの裏がえしの弱点があるのかもしれない。しかし



終演後、観客と

し、観客に示される劇団員の言動は、心を明るくするうれしさをわたしたちと与えてくれるものだった。

もうひとつは、『冬の提灯』「ふかい疵」とふたつの仕事を纏て、舞台の上人間としての優しき、あたたかさを形象化する、またしようとする「協同劇団」の芝居づくりを感じ

とったことだ。

歴史がかかえているきびしい状況と問題点について、作品を通して告発し、たたくいの精神を鼓舞すること

とは大切な仕事だ。テーマ性を強調し、実験的な表現を試行する舞台創造も欠かしてはならないことだと思

う。だが、民衆に否応なしに与えられてしまったシチュエーションと真

正面に向きあつて、そこから生じる矛盾に苦しみながら、人間的であるう、人間として生きようとするひとびとを優しくついでに描いていく

## 北から南へ

### ● 劇団通信

【劇団さつぽろ】

こんにちは。今年は何も早く、桜、山菜、ライラックとめぐるしく過ぎて行きました。

劇団は、松岡義和／作・飯田信之／演出「ふうしやまわる」の稽古の後「やまはば

のにしき」「とんだちや」の公演班が発しました。6月

・7月には「ふうしやまわる」の公演が組まれており、特に

7月5日(金)には札幌へえりあホールで一般公演を予定

しています。9月には、札幌で第20回北海道演劇祭(連演集主催)も予定されており、この機会に北海道にお越しください

と思います。芸術文化振興基本法が成立したと思つたら、今度は有事

立法、アメリカ規制法な

ど、憲法に違反する危険な動きがあり、ぜひ、魔案にしたければなりません。

【劇団新芸】

「小樽・運河・桜坂」第一部上演はもう2年前になりました。現在は、鹿角・広光が

三笠の湖の「帳内鉄道明治一」番列車へ出演のため、そ

らへ通っています。「小樽・運河・桜坂」と同じ渋谷作品、

飯田演出で二人とも代役も楽しみながら参加しています。その他に、両名とも新劇場

の演劇祭参加作品「地底へ」、小樽のミニ・フリの「アカネ荘チキチキヤ」第一部へキャストで鹿角が、広

新芸としては1回目の連絡

例会(4人のみの参加)がや

つたの現状です。それでも、

来年の「小樽・運河・桜坂」を

第二部上演の目標だけは、持

ち続けています。

【黒石演劇研究会】

今年の桜は開花満開が早く

ことは、観る人たちの心に、立ち向かう課題を自分の力で自覚させ主体的に受けとめさせ、前向きに進もうとするエネルギーを、静かではあつても確実に生み出すものではない

らうか。京旗の二つの芝居にその営みを強く感じたのだ。それぞれの演出者、瀬谷さんに「泰直さんの貴重な

こと」、細田さんに「黒さんのこころを創る」と前述した一言を観劇後

かけたのは、京旗の舞台がわたしの心のなかにその想いをつくってくれたからだ。

そんなことはとつくの昔からと

くんでいることだよと、劇団メンバーから声がかかつて笑われてしま

いそうだが、かなりのフランクが京旗とのあいだにあってわたしたしの眼

と胸には、新鮮な仕事としての印象があつたことをいっておきたいの

だ。

お通夜・火葬場ときましたの

で、あとは葬式なのですが、

これがなかなか。オリジナル

をできれば良いのですが、文

才のない我々には非常に厳しい

です。酒・妻牙はあるの

今年是小ホールでの公演となり

ます。また一から出直し、

大ホール目指して精進の毎日

です。個人的には小ホールが

好きです。ちょうどうれし

いかな。お客様の顔が見える

のつてなんか癖になる。何か

ひとつになれるつて言うか、

反応を瞬時に感じれるつて言

うか、漠然としてるけど何か

癖になります。皆さんはどう

ですか?

最近、毎回7月号はこんな

報告になってしまっています

心。来年こそはいい報告をし

たいな!

(清野)

【劇団やませ】  
春先はあんなに暖かったのに、この頃はヤマセのせいであんなに寒いから、だから負けられません、我がやませも……? 東北新幹線が12月1日に八戸まで開通します。全国で最も不況の影響を被っている街の一八戸は、その波及効果に大きな期待を持ってます。期待どおりになるというのですが。  
青森県芸術パーク(音楽ホール&演劇多目的ホール)が平成17年度に八戸にできるという事で、建設運営委員を仰せつかったり、その完成後の利用などに大きな希望を(目)に持っています。八戸子ども劇場例会を担当します。  
今年の夏が、暖かくなりましように。ヤマセの影響が少なく、やませの元気が響きわたりますように……?  
7月11・12・13・14日のう

多し、踊りと歌も入れて約

一時間の脚本にしました。子

役8人はオーディションをし

て採用し、小学生男子3人、

女子5人がきて熱心に稽古に

参加し、そのバリエーション

が勇気づけられました。場面

転換が多いので、大きな山の

背景画だけにして小道具など

はなるべく省略し、動きのあ

ら芝居にしました。

赤鬼、青鬼を中心に、村人、

木こり、うさぎ、子どもたち

とキャスト20人が出演しにぎ

やかなステージとなりました

た。公演はおおむね好評で、

特に子どもたちが元気でセリ

つもつくりしてよかったです

いうことで、大人と子どもが

いっしょにつくるステージは

なかなかにしんどいのです

が、子どもたちの笑顔を見る

とどって良かったと思います。

【劇団やまなみ】  
●7月公演を中止させるを

ちの3日間、アトリエ公演II

高橋いさお/作・高橋理恵子

/演出「ベンク・ペン・レッ

ス」が決定しました。高橋

の初めての演出作品になりま

す。コミカルなナンボの速い

ドラマに、やませの老若男女

が挑戦します??

秋の本公演は矩谷伸夫/作

【美濃屋乙因】に決定しまし

た。初演から十数年の年月が

過ぎ、新しい観点で挑戦する

ことになりました。11月15日

(金)16日(土)の2日間、

八戸市公会堂文化ホールで、

青森県民文化祭として上演し

ます。20年前の驚くべき

男女の愛が、現代に響くべく

ペントでこの子たちの夏

(秋本博子演出)を8月24日

弘前文化センターにて上演し

ます。詩の朗読を劇団員が、

証言を組合員の皆さんに朗読

石川富志夫/演出「泣いた赤

鬼(一幕)を上演しました。

21世紀になった途端、考え

もしない事件、許されない法

案など理不尽な事はかり、そ

うな状況です。理由が劇団員

が稽古にこれない事態が続い

ているからです。

劇団員の苦しみは、倒産寸

前の会社でどうしたらこの危

機をのりきれるかと思えます

稽古に集中できない。定職が

まだみつからない。親が病氣

で介護に追われて時間がとれ

ない。新しい職場で仕事をこ

なすのに精一杯などなど、

私たちがとりまく社会的状況

は以前とくらべて一段と厳し

くなってきたことを実感

します。

だからこの状況の中でどん

な芝居づくりをしていくの

か。劇団やまなみの48年間の

どの結びつきなど公演中止を

決定した5月7日の全劇団員

会議から、毎週火曜日と木曜

日にやまなみの原点を深める

議論を行っています。この論

議を通して秋公演を決めてい

く予定です。当然、上記のよ

【劇団弘演】

桜の名所弘前は、桜の満開

時期が大問題、今年に記録

的な早さで通り過ぎてしま

い。観光客も激減、不況の弘前

とって大きな痛手です。

桜が急ぎ足で行ってしまう

と、なんとなく私たちが慌た

だしく、早く早く急いでし

まうもので、秋の本公演のシ

ートリが決まらずあせつ

ています。座付作家がほしい、

今年ほど思い知らされた年も

ありません。

また今年は、津川武一氏の

設立した健康病院(津保保健

協同組合)創立50周年記念イ

ベントでこの子たちの夏

(秋本博子演出)を8月24日

弘前文化センターにて上演し

ます。詩の朗読を劇団員が、

証言を組合員の皆さんに朗読

石川富志夫/演出「泣いた赤

鬼(一幕)を上演しました。

21世紀になった途端、考え

もしない事件、許されない法

案など理不尽な事はかり、そ

うな状況です。理由は劇団員

が稽古にこれない事態が続い

ているからです。

劇団員の苦しみは、倒産寸

前の会社でどうしたらこの危

機をのりきれるかと思えます

稽古に集中できない。定職が

まだみつからない。親が病氣

で介護に追われて時間がとれ

ない。新しい職場で仕事をこ

なすのに精一杯などなど、

私たちがとりまく社会的状況

は以前とくらべて一段と厳し

くなってきたことを実感

します。

だからこの状況の中でどん

な芝居づくりをしていくの

か。劇団やまなみの48年間の

どの結びつきなど公演中止を

決定した5月7日の全劇団員

会議から、毎週火曜日と木曜

日にやまなみの原点を深める

議論を行っています。この論

議を通して秋公演を決めてい

く予定です。当然、上記のよ

【劇団弘演】

のいかり、悲しみを舞台で、

と思いはたくさんあるので

すが……。(作問しのぶ)

【劇団仙合小劇場】

いかがお過ごしでしょうか。

毎年利用してきた青葉区五

橋の稽古場から、左記の事務

所へ劇団の拠点を移し、電話

・FAXなども変更になりました。

また、新たな地域のための

演劇づくりを目指すことにな

りました。現在、2003年

1月中旬の太白区の手作り

演劇「プロジェクトの準備中

です。(石垣)

【劇団たいごん壁】

春の公演は5月18日に浜田

広介/作、五十嵐照子/脚色、

石川富志夫/演出「泣いた赤

鬼(一幕)を上演しました。

21世紀になった途端、考え

もしない事件、許されない法

案など理不尽な事はかり、そ

うな状況です。理由は劇団員

が稽古にこれない事態が続い

ているからです。

劇団員の苦しみは、倒産寸

前の会社でどうしたらこの危

機をのりきれるかと思えます

稽古に集中できない。定職が

まだみつからない。親が病氣

で介護に追われて時間がとれ

ない。新しい職場で仕事をこ

なすのに精一杯などなど、

私たちがとりまく社会的状況

は以前とくらべて一段と厳し

くなってきたことを実感

します。

だからこの状況の中でどん

な芝居づくりをしていくの

か。劇団やまなみの48年間の

どの結びつきなど公演中止を

決定した5月7日の全劇団員

会議から、毎週火曜日と木曜

日にやまなみの原点を深める

議論を行っています。この論

議を通して秋公演を決めてい

く予定です。当然、上記のよ

わしいテーマの芝居だと、地

食料や農業の問題、そして

遺産相続と、この上尾にふき

なり、大宮ソニックホールで、

佐藤逸平/作・川村武夫/演

座

る。經濟推理作品と社会派な  
 テーアが、コミカルなダンス  
 シーンも盛り込みながら銅鑼  
 らしい芝居に仕上がり、また  
 文学座のベテラン本山可久  
 さんと飯沼慧さんに客演を  
 していただきました。銅鑼創  
 作メンバー4人と、本山さん、  
 飯沼さん共演するシーンで  
 は、乗屋は空っぽ、舞台袖に  
 若手の団員たちが勢揃い。ベ  
 テラン6人の演技を喰い入る  
 ように見ていました。すばら  
 しい交流の時間でした。  
 ＊切符販売に舞台作り、公  
 演を盛り上げるべく全劇団員  
 が一丸となって尽力。4日間  
 6スリージはほぼ満席。お客  
 様からも大好評。初日にいら  
 した原作の内田氏は「原作を  
 超えるすばらしい舞台」と絶  
 賛してくださいました。故早  
 川昭二・森幹太両先生も見守  
 ってくれたことと思います。  
 ■記念公演第二弾は、「三人  
 姉妹」。銅鑼がチエーホフ作

品に初めて挑みます。演出は  
 ロシアのL・アニシモフ氏。  
 シーンも盛り込みながら銅鑼  
 らしい芝居に仕上がり、また  
 文学座のベテラン本山可久  
 さんと飯沼慧さんに客演を  
 していただきました。銅鑼創  
 作メンバー4人と、本山さん、  
 飯沼さん共演するシーンで  
 は、乗屋は空っぽ、舞台袖に  
 若手の団員たちが勢揃い。ベ  
 テラン6人の演技を喰い入る  
 ように見ていました。すばら  
 しい交流の時間でした。  
 ＊切符販売に舞台作り、公  
 演を盛り上げるべく全劇団員  
 が一丸となって尽力。4日間  
 6スリージはほぼ満席。お客  
 様からも大好評。初日にいら  
 した原作の内田氏は「原作を  
 超えるすばらしい舞台」と絶  
 賛してくださいました。故早  
 川昭二・森幹太両先生も見守  
 ってくれたことと思います。  
 ■記念公演第二弾は、「三人  
 姉妹」。銅鑼がチエーホフ作  
 から20年前にジェームス三木  
 さんと初めて出会った記念す

【青年劇場】

(黒田志保)

べき作品。その再演です(1  
 982年初演)。この20年間  
 で私たちが取り巻く状況は大  
 きく姿貌というより激変して  
 きました。三木さんは「冷え  
 冷えとした現実だからこそ、  
 劇場を後にするときに心暖ま  
 る舞台を送り届けたい」と熱  
 つぼく語ってくれました。  
 5月17日、27日迄 朝日生  
 命ホール他、にて上演。  
 また、7月は前身でも紹介  
 しました「アジナジ・国際児  
 童青少年演劇協会」の世界大  
 会と「エスナバール」が開催。  
 7月25日、26日、ソウル市内  
 の世宗文化会館に於いて、「17  
 オのオルゴール」(森監京子  
 /脚本、堀口始/演出)を上  
 演致します。歴史教科書問題  
 や靖国神社公式参拝をめぐっ  
 て緊張が高まっている中で  
 公演活動なのでせひとも成功  
 し芸術文化・交流の掛け橋に  
 したいと願っています。  
 9月定例公演は、「鉄口一教

師・北森竜太の青春1です。  
 昭和12年、旭川の師範学校  
 を主席で卒業し、希望と情熱  
 に燃え教職についた北森竜太  
 は、自ら望んで小さな炭鉱町  
 の小学校へ赴任した。ところが  
 が綴り方教育に関わったこと  
 で「アカ・危険思想」の嫌疑  
 をかけられる。「私は尊敬  
 する先生から教わりました。  
 良心を裏切るのには、恥ずべき  
 ことだと」厳しい警察の追求  
 にも抵抗を続けた竜太であっ  
 たが…。  
 三浦綾子さんの小説を布勢  
 博一さんが脚本化、演出は劇  
 団の堀口始。戦後、私たちが  
 守り続けてきた平和憲法や国  
 民の生活が「アジナジ」規制法  
 や有事立法の法案化」の動き  
 のなかで今、脅かされそうと  
 していています。その渦中で公  
 演、今の情勢とあいまってタ  
 イムリな企画になりました。  
 「教え子を再び戦場に送る  
 な」という戦後民主教育の原

出「天狗の六兵衛」の公開稽  
 古をします。児童や父兄の  
 方々に芝居削りの過程を親て  
 いただくという試みです。  
 もうひとつ、稽古公演が  
 現実味をおびてきました。地  
 利の悪さを克服し、稽古場  
 改造のためのエネルギーを結  
 集して、じつりと芝居削り  
 がしたい、そんな声で団内に  
 広がっています。まだ正式な  
 機関決定は経っていませんが、  
 井上ひさしの「言やごんごん」  
 など候補に挙がっています。  
 (中山浩充)

で、劇団としては初めての試  
 みでした。最初の南極点踏破  
 を目指したが、アムセンに  
 先を越され二番手に。その失  
 意も手伝つてか、帰途全滅を  
 したイギリスの南極点探検隊  
 ・スノット隊の極限状況での  
 人間模様を描いた作品です。  
 職場の移動時期もあり、  
 集客的にはもう一歩というこ  
 ころでした。  
 休む間も無く、旅公演三班  
 (十二人の怒れる男たち」と  
 「夏の庭」の稽古と旅立ち。  
 「十二人」は6月まるまる  
 帰らずの40日間ロフト。「夏  
 の庭」は「NEWS NEWS  
 の庭」NEWS NEWS  
 「ナレトは何を伝えたか」  
 は、子ども劇場、おやこ劇場  
 公演で連休明けから5月1つ  
 ぱいの西日本ロフト。「NE  
 WS NEWS」は信州と昔  
 都園公演。三班とも若干の中  
 休みを挟んで帰京は7月半ば  
 過ぎ。  
 それにつけても「戦争への

【演劇集団土くれ】

道が着々と準備されようと  
 動のための必要條件は「自由  
 と平和」であることを身にし  
 みて感じています。演劇を愛  
 する仲間たちと共に「有事法  
 制化」に反対します。(都司)

参加、第40回「東京働く者の  
 演劇祭」参加です。特に、東  
 働演は、40年の労働者演劇の  
 一翼をになつた活動の終結と  
 いう記念の公演です。また、見  
 上、飛行機の高く飛べるを」  
 は、最近まで劇団「青年座」  
 に上演権があり、3年前上演  
 許可を断られたといういわく  
 つき。満を持しての公演とな  
 ります。ご期待ください。既  
 に稽古は半立ちへとはいりま  
 した。(石塚)

【劇団銅鑼】

お陰様で30周年、18人で  
 始めた劇団銅鑼は30歳になり  
 ました。団員は現在50人。  
 ◆創立記念公演の第一弾は  
 「はらまん」名探偵「浅見光  
 彦」シリーズ、内田康夫/原  
 作、平石耕一/脚色・演出を  
 上演しました。内容はサッ  
 カーくじ、「フト」問題を扱  
 い、生き残りの特攻隊員たち  
 が現代日本の歩みを問いかけ

点にたち戻って、平和と教育の問題をあらためて問い直す機会にしたい。

9月20日、10月3日、延紀伊屋ホール他にて上演した、「若い二人の演技が素直でよかつた」、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題になった」。

方巡演は「オールのオールの」(石川・近畿・広島・ソウル・四国・九州)「愛が聞こえ」(関東・東北・北海道)

・東海)「葉の花らぶそでい」(中部・北陸・大阪・東京・埼玉)の3作品です。

埼玉)の3作品です。公演班の面々が、みなさん

のお近くに立ち寄った際には、気軽に声をかけてください。

い。(宮部)

### 【京浜協同劇団】

今年、全演元議長でわが劇団の代表の黒沢参吉が逝って20年になります。記念公演として黒沢参吉/作「ふかい艇」を細田寿郎/演出で4月19日から28日まで「スーパ

は7月12日、14日に横浜教育文化ホールにて「見よ、飛行機の高く飛べるを」(永井愛/作・濱田重行/演出)を上

演します。明治44年の女子師範学校で女生徒たちが繰り広

げる数々の出来事。「私が学生だった頃は...」見終わつた後、青春時代を思い出して

明日も頑張ってみようと思える作品に仕上がると思っています。ぜひ、ご覧ください。

(小西和子)

### 【劇団からつかせ】

今期、春公演、秋公演のうち春公演が5月25日(土)、5月26日(日)にアトリエで上演されます。公演が目前にせまり、悪戦苦闘となりま

すやら...。この原稿が皆さんの手もとに届くころには、私たちの作品の成果も出ていることでし

よう。そして、秋に向けて「カレンジ・オブ・ザ・ウインド

ス京浜」で12ステージ上演されました。音楽は安達元彦さんの生演奏です。

観客の反応は「大変感動した」、「若い二人の演技が素直

でよかつた」、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった」、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった」、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

になった、「有事立法が問題になった」、「有事立法が問題

本当にうれしく思います。あ

りがとうございました。

秋の公演は、室野定子/演出による、井上ひさし/作「闇

に咲く花」に決定、これまで

も、多くの劇団で上演されて

きたものですが、劇団では初

めて、この卒業公演に向けて全力投

球で頑張っている新人(6人)

をも巻き込んで劇団総力を挙

げて「京浜ならでは」の芝居

にしたと、取り組みを始め

たところです。

さて、「ふかい艇」でも大

活躍したピアノを購入し、独

自のコンサートで弾いた「京

浜協同劇団と共に歩む文化の

会はさらなる発展を期し、

5月26日に総会と、会員の問

田京子さんと一緒に歌を通し

て交流を深めたいと「岡田さ

とと歌おう」会を予定、取り

組みを進めています。

(稲垣美恵子)

た新人たちをみて下さい。

そんな感じでノリにのって

いる劇団養生樹ですが、次回

は7月6日(土)天白文化小劇場

公演は三転三転した結果、

また秋は三転三転した結果、

また秋は三転三転した結果、

3月16日(土)・17日(日)

に劇団養生樹新人公演として

「カノシ」(野田秀樹/作・濱

田重行/演出)を上演しまし

た。新人公演と言っても、横

浜市で5年前から行われてい

る横浜アトリエ2002

市内14会場、37団体が参加

というイベントに参加する形

で行い、大きな舞台上で大が

かりなセットを組んでの公演に

なりました。

今回の新人公演は企画も新

人が中心になって行っている道

のりは順風満帆なはずがあり

ません。涙も出ない辛い日々

も、終わってみれば思いでの

い、一ページ。これを経験したお

陰で、芝居作りの難しさと楽

しさの入り口にやと立てた

ような気がします。次回から、

ちよつとパージョアアアし

た新人たちをみて下さい。

そんな感じでノリにのって

いる劇団養生樹ですが、次回

は7月6日(土)天白文化小劇場

公演は三転三転した結果、

また秋は三転三転した結果、

また秋は三転三転した結果、

また秋は三転三転した結果、

演「ミイラとりがミイラになりたくい」というところがあり  
ます。なので、年に1回ある  
いは数回しかない、こいつ  
た機会があるというのは、ほ  
んどに嬉しいものです。各集  
団の交流の場として、いい時  
間が過ごせたらなと思ってい  
ます。  
このように、演集も徐々に  
若返ってきています。井上雪、  
沢田靖一、大橋筋子などのべ  
テラ陣、久々復活の飛嶋龍  
一、それに客演の皆様に囲ま  
れて、何かを得てもらいたい  
ものです。  
次回公演は、10月26・27日  
と本公演を予定しています  
(芸術祭参加)。作品は未定の  
ため、詳しい内容を報告でき  
ず残念！  
8月には中部プロクゼン  
を行いました。これも詳しい内  
容が未定のため、次号で事後  
報告できたらなと思っていま  
す。いつも思うことなのです  
が、全公演は、距離などの影  
響でなかなか交流の機会が取  
れないです。

公演日は、7月19・21日。  
岐阜市民会館です。この号が  
発行されるころには、結果が  
出ている訳ですが、次の通信  
で良い報告ができればいいな  
と思っています。  
さて、夏のミュージカル劇  
場です。13年ぶりの再演とな  
る「草むらのロルとギー」前  
回の通信の後、タイトルが変  
わりました。少子化の  
影響もあり、年々観客数の減  
っている夏の公演ですが、今  
年はそれに歯止めをかけるべ  
く、いろいろと対策をたてて  
います。申し込み開始を1週  
間早くしたり、チラシのデザ  
インを一新したり……芝居の  
内容も、大人の鑑賞に耐えら  
れるものにしてしようとしてい  
ます。もちろん今ままでって、  
子どもも大人も楽しめる舞台  
をつくっていましたが、子ども  
も中心のつくり方から、対象  
をもっと広げることを目指し  
ています。

【劇団上野市民劇場】

5月の伊賀盆地は縁に包ま  
れて爽やかです。先日(5/10  
〜12)2年ぶりのけい古嶋公  
演(丸之内芝居小屋)を終え  
たところで、「恋はヒラテ  
アジユ」と「第二君主国  
栄光と繁栄について」の2本  
立てで、リストラと戦争を  
テーマとした作品ですが、長  
引く不況と有事法案など危険  
な法律がだされていく時でタ  
ムリと言っているのか、こ  
全面的に活躍しましたが、こ

人々がどう行動したのか。何  
を望んでいたのか。  
市民の皆さんに改めて中津  
川宿の歴史を知ってもらい、  
それと同時に「劇団夜明け」  
も知ってもらいたい、その  
ために、どうしてもこの舞台  
を成功させようとして劇団員が  
丸なっているところですが、  
先月号でもお知らせしたの  
ですが、秋に行う中津川市民  
参加創作劇の上演にむけて走  
りだしています！  
中津川市制50周年と姫街道  
400年祭を記念したもので、  
「中山道中津川宿186  
8」曙光は見えただか」とい  
う題名で幕末の中津川宿を舞台  
にした作品です。中津川版夜  
明け前」といってらよいでし  
ようか。  
代表の鈴木が脚本を執筆、  
先日第一稿が完成しました。  
激動の明治維新前の日本の  
歴史とあわせて中津川宿の

【劇団夜明け】

公演日は、10月19日(土)  
午後6時30分、20日(日)午  
前10時30分、午後2時、会場  
は東美濃ふれあいセンター歌  
舞ホールです。  
たくさんのお客さんで客席  
をいっぱいにしたい！と決  
意をあらたに皆でがんばって  
ます。(勝 恵子)

の難しいテーマに挑戦したこ  
とは貴重な収穫であります。  
秋の公演は、新しい作品と  
演出で久々の親子劇場を予定  
しております。次の通信  
で良い報告ができればいいな  
と思っています。  
岐阜市民会館です。この号が  
発行されるころには、結果が  
出ている訳ですが、次の通信  
で良い報告ができればいいな  
と思っています。  
さて、夏のミュージカル劇  
場です。13年ぶりの再演とな  
る「草むらのロルとギー」前  
回の通信の後、タイトルが変  
わりました。少子化の  
影響もあり、年々観客数の減  
っている夏の公演ですが、今  
年はそれに歯止めをかけるべ  
く、いろいろと対策をたてて  
います。申し込み開始を1週  
間早くしたり、チラシのデザ  
インを一新したり……芝居の  
内容も、大人の鑑賞に耐えら  
れるものにしてしようとしてい  
ます。もちろん今ままでって、  
子どもも大人も楽しめる舞台  
をつくっていましたが、子ども  
も中心のつくり方から、対象  
をもっと広げることを目指し  
ています。

【劇団すがお】

3月に行いました韓国・劇  
団馬山公演は、劇団すがおと  
の交流10周年に当たります。特  
別の意味をもっていました。  
劇団馬山では、「ピジャ  
ン伝」と韓国舞踊をもって  
総勢22人が来日し、その中に  
は、詩人や、新聞記者も加わ  
っています。劇団員の半数  
以上の若手は全員ホームステ  
イをお願いします。  
今回の特色は、  
①「ピジャン伝」の公  
演一桑名では再演になるので  
すが、大道具も持ち込みで一  
部現地製作、芝居も、日本  
語をとりいれるなどしてわか

たします。ウチの単独公演で  
はなく、他の劇団を始め、日  
舞、洋舞、邦楽、洋楽との合  
演公演だったので、申し訳あり  
ません。  
春の公演、「頭痛肩こり樋  
口一葉」は、おかげさまで好  
評のうちに終了しました。狭  
い御浪町ホールのため、早い  
うちに礼止めも出て、うれし  
い悲鳴とともにお客様にも迷  
惑をかけてしまいました。ス  
ケジュール的に、追加公演も  
できなかつたのが残念です。  
井上ひさしの作品は、おも  
しろいけれど難しい。笑って  
もらいたいところですが、も  
らえない、というところもあ  
りました。6人の女たちの  
生きさまは確実に伝わってい  
たと思います。  
4月には、33期研究生の卒  
業公演がありました。石上慎  
／作「ある選い出発」です。  
書かれた時代はちよと古い

りやくなっていました。  
②記念植樹会公演会場のコ  
ミュニティアライザを交わきに  
ムクゲの木を韓国の劇団員と  
日本の関係者で植えました。  
③歓迎レセプション一桑名  
市長から劇団馬山に対して文  
化交流に尽力いただいた感謝  
状と記念品を授与しました。  
関係者100人を越える人々  
で賑々しく行い、名古屋から  
アミアムホステイホストら  
のホームステイですつかり打  
ち上げ最後は演々の別れでし  
た。  
馬山市の国際演劇祭、今年  
は、アジア大会に日程をあわ  
せて、9月に行われるそうで、  
劇団すがおでは出演すべく準  
備中です。  
○韓国・春川国際演劇祭に出演  
春川市の劇団混声との交流  
も10年前から続いています。  
今年春川市で開催される春川  
国際演劇祭へ出演します。上

【劇団はぐるま】  
まずは訂正から致します。  
前号の舞台写真、一信長本能  
寺への道」で、「劇団はぐる  
ま」となっているのは、「ぎ  
ろ市民創作野外劇」に訂正し  
ています。(舟)

【劇団すがお】  
3月に行いました韓国・劇  
団馬山公演は、劇団すがおと  
の交流10周年に当たります。特  
別の意味をもっていました。  
劇団馬山では、「ピジャ  
ン伝」と韓国舞踊をもって  
総勢22人が来日し、その中に  
は、詩人や、新聞記者も加わ  
っています。劇団員の半数  
以上の若手は全員ホームステ  
イをお願いします。  
今回の特色は、  
①「ピジャン伝」の公  
演一桑名では再演になるので  
すが、大道具も持ち込みで一  
部現地製作、芝居も、日本  
語をとりいれるなどしてわか

たします。ウチの単独公演で  
はなく、他の劇団を始め、日  
舞、洋舞、邦楽、洋楽との合  
演公演だったので、申し訳あり  
ません。  
春の公演、「頭痛肩こり樋  
口一葉」は、おかげさまで好  
評のうちに終了しました。狭  
い御浪町ホールのため、早い  
うちに礼止めも出て、うれし  
い悲鳴とともにお客様にも迷  
惑をかけてしまいました。ス  
ケジュール的に、追加公演も  
できなかつたのが残念です。  
井上ひさしの作品は、おも  
しろいけれど難しい。笑って  
もらいたいところですが、も  
らえない、というところもあ  
りました。6人の女たちの  
生きさまは確実に伝わってい  
たと思います。  
4月には、33期研究生の卒  
業公演がありました。石上慎  
／作「ある選い出発」です。  
書かれた時代はちよと古い

たします。ウチの単独公演で  
はなく、他の劇団を始め、日  
舞、洋舞、邦楽、洋楽との合  
演公演だったので、申し訳あり  
ません。  
春の公演、「頭痛肩こり樋  
口一葉」は、おかげさまで好  
評のうちに終了しました。狭  
い御浪町ホールのため、早い  
うちに礼止めも出て、うれし  
い悲鳴とともにお客様にも迷  
惑をかけてしまいました。ス  
ケジュール的に、追加公演も  
できなかつたのが残念です。  
井上ひさしの作品は、おも  
しろいけれど難しい。笑って  
もらいたいところですが、も  
らえない、というところもあ  
りました。6人の女たちの  
生きさまは確実に伝わってい  
たと思います。  
4月には、33期研究生の卒  
業公演がありました。石上慎  
／作「ある選い出発」です。  
書かれた時代はちよと古い

たします。ウチの単独公演で  
はなく、他の劇団を始め、日  
舞、洋舞、邦楽、洋楽との合  
演公演だったので、申し訳あり  
ません。  
春の公演、「頭痛肩こり樋  
口一葉」は、おかげさまで好  
評のうちに終了しました。狭  
い御浪町ホールのため、早い  
うちに礼止めも出て、うれし  
い悲鳴とともにお客様にも迷  
惑をかけてしまいました。ス  
ケジュール的に、追加公演も  
できなかつたのが残念です。  
井上ひさしの作品は、おも  
しろいけれど難しい。笑って  
もらいたいところですが、も  
らえない、というところもあ  
りました。6人の女たちの  
生きさまは確実に伝わってい  
たと思います。  
4月には、33期研究生の卒  
業公演がありました。石上慎  
／作「ある選い出発」です。  
書かれた時代はちよと古い



野市民劇場、東員演劇サークルの協力を得て「現代狂言」を上演します。

7月24日、30日

「樗牛」を5月29・30日に公演します。これは現在も時折上演されている山田珠樹訳の「にんじん」です。

今日、青少年による凶悪犯罪や肉親による幼児の虐待などが深刻な社会問題となっていて折から、劇団では12年間

市コミニティアラザ

現在作家に上演許可を求め

もつていこうと思つていま

す。

「劇団たけぶき」

年明けで早々、1月12・13

日の両日、全日演東ではおなじみの雁坂先生をお招きして「俳優ワークショップ」を開

催しました。

ツボを得たその内容に県内の劇団、高校演劇部の受け

講生はすっかり魅了され、継続した開催が強く求められて

恒例となった「日本近代」

のためセツトは組んだまま、若干の道具製作を残すのみとなつています。

（清原）

8月3日（土）4日（日）「そ

して、あなたに逢えた」(近

石綾子/作、熊本一/演出)

吹田メイシアター中ホール

10月11日（金）12日（土）13

日（日）(谷間の女たち) (A

・フローマン/作、水谷八成

近鉄小劇場

【劇団潮流】

今年度の秋の一般公演（大阪

新劇フェスティバル参加）は、

山本周五郎作「赤ひげ診療譚」より、倉本聰脚色の「赤ひげ」を平田一紀演出で上演します。今年には私たちが代表であつた、大岡欽治が亡くなつて10回忌となります。その演出作品の中から今年の上演作品を検討してきました。多くの作品の中から20年前に公演

幕劇「、今年には「翻訳篇」

として大正15年に初めて紹介された「替毛」を5月29・30

日に公演します。これは現在も時折上演されている山田珠

樹訳の「にんじん」です。

今日、青少年による凶悪犯

罪や肉親による幼児の虐待な

どが深刻な社会問題となつて

いる折から、劇団では12年間

「劇団たけぶき」

年明けで早々、1月12・13

日の両日、全日演東ではおなじみの雁坂先生をお招きして「俳優ワークショップ」を開

催しました。

ツボを得たその内容に県内の劇団、高校演劇部の受け

講生はすっかり魅了され、継続した開催が強く求められて

恒例となった「日本近代」

のためセツトは組んだまま、若干の道具製作を残すのみとなつています。

（清原）

8月3日（土）4日（日）「そ

して、あなたに逢えた」(近

石綾子/作、熊本一/演出)

吹田メイシアター中ホール

10月11日（金）12日（土）13

日（日）(谷間の女たち) (A

・フローマン/作、水谷八成

近鉄小劇場

【劇団潮流】

今年度の秋の一般公演（大阪

新劇フェスティバル参加）は、

山本周五郎作「赤ひげ診療譚」より、倉本聰脚色の「赤ひげ」を平田一紀演出で上演します。今年には私たちが代表であつた、大岡欽治が亡くなつて10回忌となります。その演出作品の中から今年の上演作品を検討してきました。多くの作品の中から20年前に公演

の交流、連携と情報発信の中

核組織としてその活動が期待

されております。劇団代表の

柴野が代表幹事に推薦されまし

た。今夏、市との「パートナーシップ協定」締結に向け

て準備が進められています。

【劇団大阪】

3月9日（土）10日（日）、

「プレイ・クワイ（フレイト

酒場）主催「島」(エイソル

・フガート/作、市川明/訳

・堀江ひろゆき/演出)を上

演。13年前初演の再演ですが、

装いを改めることにいたしました

した(5月の公演もその一環

として行うものです)。

公演は12月8日、劇団はぐ

るまのご支援で「クロス少

年の冒険」(脚色、浅野公蔵)

に取り組み準備をしていま

す。

4月17日にNPO支援組織

として「NPOたけぶき」が結

きたいろいろな問題に解決の

メドを立てることが中心にな

ります。

【関西芸術座】

いよいよ、学校公演の季節

になりました。特に創立時熱く燃

えて作った「劇団基本方針」

「規約」の改正では、近年に

ない熱い討論が交わされまし

た。この総会での個人的感想

ですが、40数人の劇団員のう

ち創立メンバーが12人残つて

おり、その力が今の劇団の大

きな支えになっているという

ことです(高齢化と言われて

いるが...)。

現在、春の演劇まつりに上

演する新人公演「戦いトイ

ツの光景(1933-194

5)(ハイナー・ミョラー/

作、市川明/訳、構成、堀江

ひろゆき・中尾薫/演出)の

稽古真の最中です。特筆され

るのは、演出に研究生の中尾

が自ら志願して一部を担当す

ることです。出演者は昨年の

ワークショップ参加者を中心

に劇団若手、中堅を加えての

公演です(そのため、他の劇

団員は休憩状態)。すでにセ

ットはほぼ完成(稽古場公演

何にかかっています)が、

(秋田高志)

【関西芸術座】

いよいよ、学校公演の季節

になりました。特に創立時熱く燃

「鷹、思いきったキヤスマイン  
グなど、新しい試みを存分に  
取り入れました。そして、い  
ろんな方面から、たくさんの方  
人たちの協力も得られ、9年  
前の公演を知る人にとつて  
も、知らない人にも、新しい  
作品として楽しんでもらえた  
のではないかと思います。  
これからも積極的な取り組み  
みは忘れず、お芝居をつくり  
続けていきたいですネ。」  
今後の予定として、6月29  
日(土)に、演劇教室、大道  
芸に親しもうと題して、南  
京玉すだれ教室を開催しま  
す。講師を迎え、団員も初挑  
戦の玉すだれを、一般から募  
集した生徒さんたちと一緒に  
学びます。  
そして次回公演は、10月12  
日(土)〜20日(日)に劇団  
スタジオで10回公演を行う予  
定です。作品は未定ですが、  
7月から本格的な稽古に入り  
ます。今年の夏も熱く、暑く、

なりそうです!!

(松下芳美)

【神戸艦演運】  
こんにちは、神戸艦演運で  
す。次回公演のお知らせです。  
神戸艦演運第53回公演「わが  
ババわがママ奮闘記」  
(門野晴子/原作、杉浦久幸  
/脚本、菊地照一/演出)  
日時 8月24日(土)午後2  
時、6時半 25日(日)午  
後2時  
場所 神戸アートビレッジ  
センター

艦坂洋子は離婚後、娘の智  
美と気ままな二人暮らしをおく  
つています。ある日、転んで  
寝たきりになってしまった実  
母・タツの介護をすること  
に。このタツ、口の達者なコ  
ソクバアで艦坂家はまるで  
嵐がやってきたかのような大  
騒ぎ。祖母・母・娘の女三世  
代が織りなすハートフル介護  
奮闘記です。

今回は稽古期間も短く大変  
ですが、艦演運のお芝居をい  
つも楽しみにしていただきた  
り方々のためにも頑張つて取  
り組んでいます。奇しくも西  
會議の総会、ゼミ、フライング  
五郎の名作「さぶ」、後者は  
井上ひさし「頭痛肩こり樋口  
一葉」となり、5月現在、稽  
古場はちょっとした近代日本  
劇に「さぶ」の方は、創立45  
周年記念事業No.2、本格時代  
劇としては初の試みで、周五  
郎の世界をどこまで舞台上に生  
かすことができるかが勝負と  
ころです。  
一方、神戸開催の西リ演ゼ  
ミですが、本誌が発行される  
頃には、「熱闘」の方の作品  
・メンバーなど決まっている  
ことだと思います。後は、参加  
者の皆さんで、大いに盛り上  
げてください、お待ちしております  
ります。  
そして、記念事業No.3は、  
四紀会若手作家、森卓也作品

【劇団四紀会】

桜の開花が早まったかと思  
えば、今度は梅雨も前倒しと  
言わんばかりの、うちとうし  
かつた初夏。どれもこれもが  
温暖化の産物に思われ、不気  
味さはひとしおな今日このこ  
ろですが、いかお過ごしで  
しょうか。  
4月26日に行ないました  
「梶野武さん」の古希を祝う会  
には、西リ演からも多くの皆  
さんにご参加いただき、あり  
がとうございました(情報  
BOX「参照」。今後とも)

(衣装祭精美)

ご来場ください。  
すが、合間をぬって、ぜひ、  
「アト」に染まっております。  
特に「さぶ」の方は、創立45  
周年記念事業No.2、本格時代  
劇として初の試みで、周五  
郎の世界をどこまで舞台上に生  
かすことができるかが勝負と  
ころです。  
一方、神戸開催の西リ演ゼ  
ミですが、本誌が発行される  
頃には、「熱闘」の方の作品  
・メンバーなど決まっている  
ことだと思います。後は、参加  
者の皆さんで、大いに盛り上  
げてください、お待ちしております  
ります。  
そして、記念事業No.3は、  
四紀会若手作家、森卓也作品

もを行います。7月26日〜8月  
4日、松本昇三の演出により  
ます、「あした月夜の庭で」  
です。大人から子どもまで、  
たくさんの方々に楽しんでい  
ただきます。  
また、秋のスタジオ公演は、  
ロバート・ホールマン/作、  
亀井賢一/翻訳・演出「静か  
に駆け」の上演です。  
去る、5月12日、劇団創立  
者一人である道井直次が、  
76歳の生涯を閉じました。6  
月1日、劇団葬を無事、執り  
行いました。皆様のご支援、  
ご厚情に、心よりお礼申し上げ  
ます。  
(金谷克海)

【劇団 未来】  
昨年の秋の「天保山殺人事  
件」では、演劇にかかわる仲  
間たちからも、大変な興味と  
期待があつたにもかかわらず  
す、不本意なできあがりにな  
つたようです。未来としては、  
演出の森本景文をはじめ役者  
2日(土) 14:00 / 18:00  
出 11月1日(金) 19:00  
和田澄子/作、森本景文/演  
「暮れてなお銀杏黄葉の―」  
援よろしくお願ひします。  
り絞つて頑張りますのでご支  
だきます。劇団未来の力を振  
りましたので紹介させていた  
中です。この11日、題が決ま  
します。ただ今、作品を創作  
して、次のとおり記念公演を  
す。が、和田澄子が頑張ら  
は相変わらずの心細い状態で  
創立40周年を迎えます。劇団  
さて、いよいよ劇団は秋、  
すよ)。  
不足で西尾が舞台監督なんで  
挑戦しています(未来も人手  
演出「フラック・ドッグ」に  
は小松幹生/作、森本景文/  
に参加しました。そして、春  
・熊本一/演出「奇跡の銀行」  
ロデオイス、井上満寿夫/作  
今年2月、大阪新劇協  
をさせていただきます。

3日(日) 14:00  
近鉄小劇場(上本町駅)  
【劇団きつがわ】  
こんにちは、第46回公演  
大阪春の演劇フェスティバル  
ル参加 作/土田英夫 演出  
/山田一己「その鉄塔の上に  
男たちはいる」という5月17  
〜19日、5月31日〜6月2日  
の10回公演の前半5回がおわ  
りました。  
この芝居は4度目のかたの  
感想よろしく  
「クールなMONOとは、  
対照的な力入りまくりの作り  
方が、些細なことでついつい争  
てしまう人間のおかしさ、そ  
の背景にある土田さんが漠然  
と描いた「戦争」「集団」の  
恐ろしさを具体的に呼び上げ  
らせてしまいました。そして  
そういった作り方は「戦争」  
「統制」が具体的にわたってき  
た今確かに有効だとわかりま  
す。ラストバート、頑張る  
ぞ! (福野)

(西尾)

秋に引き続きの稽古場公演  
でした  
で5人の息も良くなつてきま  
した。平和でありたいと思っ  
た。心が入ることに見えるの  
か。これはいつも課題です。  
でも「きつがわ」のレバート  
リーになつたね。の言葉に励  
まされ日々精進するこの頃で  
す。ラストバート、頑張る  
ぞ! (福野)

【劇団かすがい】

春公演を終えたばかりのか  
すがいは今、まだその興奮さ  
めやらぬ、といつたところで  
しょうか。  
5月10日、11日に尼崎市、  
兵舎V・S・O・P.「つ  
エクス三木/作、門田裕/  
演出)を計3回上演しました。  
この作品は9年前にも上演  
したことがあり、今回はさら  
にグレードアップした作品を  
目指して、大がかりな舞台装

を劇団公演としては初めて上演の予定で進行中。昨年（今年もかも）「熱闘」で10分だけお披露目した森ワイルドの子供からお年寄りまでが楽しめられた。高生への協力で全観が今秋、明かされようとしております。乞うご期待！というわけで、取りあえず観・ゼミでお会いしましょう！  
 う？ それではまた。（里中）  
 ★神戸舞くもの演劇教室第33期卒業公演  
 『頭痛肩こり樋口一葉』井上ひさし／作、谷口晴子／演出  
 6月22、23日、新開地まちづくりスクエア2Fホール  
 ★第114回公演「ささ山」本周五郎／作・前進座、田島栄／脚色、岸本敏朗／演出  
 7月19、21日、神戸アートビレッジセンター  
 ★第115回公演（演目未定）森卓也／作（予定）  
 【演劇集団 おり】  
 3月末に以前から関係のあった高校生グループの別役

込み、バラシの段取りまでを時間をかけて話し合っています。今年3回の旅公演で、これまでレベルアップできるのか、とても楽しみな1年になりそうです。  
 ■次回公演予定  
 『二十二夜待ち』  
 10月19日（土）か20日（日）  
 【時間等は後日決定】  
 国民文化祭「とことり2002」で上演（鳥取市文化ホール）  
 ■記念誌のお申し込み  
 お名前、ご住所、冊数をFAXかメールでお知らせください。お名前、ご住所、冊数をFAXかメールでお知らせください。毎月恒例の本公演「頭痛肩こり樋口一葉」、井上ひさし／作、2回の上演になりましたが、今回は劇団員、黒江昭

実作「帽子屋さんのお茶の会公演を手伝い、観客も2スチージ60人以上を集め、子供からお年寄りまでが楽しめられた。高生への協力で全観が今秋、明かされようとしております。乞うご期待！というわけで、取りあえず観・ゼミでお会いしましょう！  
 う？ それではまた。（里中）  
 ★神戸舞くもの演劇教室第33期卒業公演  
 『頭痛肩こり樋口一葉』井上ひさし／作、谷口晴子／演出  
 6月22、23日、新開地まちづくりスクエア2Fホール  
 ★第114回公演「ささ山」本周五郎／作・前進座、田島栄／脚色、岸本敏朗／演出  
 7月19、21日、神戸アートビレッジセンター  
 ★第115回公演（演目未定）森卓也／作（予定）  
 【演劇集団 おり】  
 3月末に以前から関係のあった高校生グループの別役

部版に多アレンジいたしました。演出も劇団員の本田恵子が女性の立場から、アメリリ公演初めての演出に挑戦させていただきます。女性としての新しい試みもあるようで、ご期待くださいたいと思います。8月9日（土）10日（日）、かくかくアトラザ（市民福祉プラザ）です。お越しいただきませば、00年、シエクスピア作『夏の夜の夢』、など芝居とは不思議な世界です。芝居の呼吸のなかに忍び込むと、ほとぼしる生々しい切り口のセリフが人生の向こうに透けて見えるのです。  
 【福岡現代劇場】  
 現在、来年の劇団創立45周年記念公演に向けて、台本運びに入っています。  
 58年3月3日創立以来、同年のノエルカワト／作『逢夏休みファミリー公演』、音楽劇『新もたらさう伝説』徳満亮一／作。今年1月に大野城公演で好評を得ました作品のおかみさんの銃』70年、ノエルカワト／作『エルクナルダ・アルバの家』74年、上野英信

### 新しい可能性と課題

#### 劇団演集『海のてっぺん』

古城十忍/作 土屋たかし/演出

名古屋の、と言うより日本の自立劇団の老舗演集が春の定期公演として『海のてっぺん』を上演した。劇団一跡を主宰する古城作品の上演は、「ONとOFFのセレーナ」に続いて作目だが、演出の土屋は若手の持ち味を引き出し、作意を一定伝える舞台に仕上げたと言えるのではないか。

この風変わりなタイトルの作品のあらすじを少し紹介すると、洋裁デザイナー十華子(岩塚雅沙代)と婚

約者の一郎(菱井亮)が、建築中の海が見える三階建ての木造家屋を見に来る。二人は、腕はいが気の荒い大工の稲嶺(谷口彰宏)と喧嘩しそうになるが、工務店の娘で大工仲間の石橋晴子(井上雪)が仲をとり持つ。一郎は母の千代子(天橋君子)が同居することを華子に打ち明け、しかも現場を見に来た千代子は次の日、一緒に来た高倉(沢田靖一)と再婚するという。当惑する華子の脳裏に、実家の旅館業で、阪神大震

災により死亡した仲居たち(織茂秀子、ペネイ早川他)との屈折した幻影が交錯する。海も、家を構成する木材も、そして人間も時々狂う。その狂いを受容した、海のてっぺんで、華子はある種の反り越しに光を見、ここで共生していかうと思うに到る。…と、単純な私は受けとめたのだが、上演意図はどうであったらうか。

チラシには「家」の持つ構造的な意味を探りつつ、「家」に住む家族とは何か、を考える」とあるが、華子が心を閉ざしたまま、震災死別した仲居たちとの交情の印象深さなど、そのキヤッチコピーとの関連は十分に伝わったとは思われない。千

代子が仲居頭しま子と二役になっており、この重なりにキポイントがあり、あつたような気もするのだが、観る側には未消化のまま終わった。

華子役の岩塚はプログラムに涙と私」というナイーブな一文を記しているが、役の気持を伝えようというひたむきさが印象に残った。中堅の井上、飛嶋、磯谷らはそれなりの存在感と持ち味を生かし、演集の次の存在感と持ち味を得たが、新人の谷口、菱井たちは、相手役との交流の中でセリフをきちんと伝えることが今後の課題と言えらう。

ペネアの沢田、大橋が若手中心年の演集にはまだ10人近いペネアの舞台を縮めていたが、実は創立53年の演集にはまだ10人近いペネア陣が存在している。新しい可能性を伸ばしていくことは大切だが、それは傍からの指導でなく、共に舞台で切磋琢磨して実になっていくものだろうと思う。そういった総力を挙げ

た舞台を待望する声は強い。

装置(美術/狩野恭光)は建築中の家をよく表わしており、照明(福田晴彦)も幻想シートの変化など工夫されていたが、全体に見渡せるはずの海の雰囲気を感じられなかつたのは、会場の制約が意図的なことだったのか。

客席は半分の入りと見た。近年、演集は500が客数の壁となっていて、客席は半分の入りと見た。近年、団名古屋の実績に学んで、共に客席を満員にさせる課題を追求していきたいものである。

さて、以降はとりとめもない雑感だが、翌日、他の地元劇団研究生の卒業公演を観た。「逃げてゆくもの」で、作者山岡徳壽子を知ったが、その感性と面白さに並々ならぬ

ものを感じた。古城十忍もそうだが、このところ全り演の上演レバをみると、従来の流れとやや断絶する形で新しい若手の作品が取り上げられていた。その背景に身内もふくめたリアリズム畑の佳作不足もあらうが、もう一つ、劇団の若手の関心、要求も見逃がせない。本誌でも継続してきてきた「リアリズム演劇論」を深めていくことは大切であるが、具体的なレバ選びのところで、新旧の考え、感覚のズレが随分あるように思う。「何でも挑戦、そこから何かが生まれることを否定はしないが、その違いのところに眼を向けて話し合わないと、論も上滑りするようない気がする。本誌活性化のため、あるいは新しい刺激を注入するためにも特に若手の主張や本章を聞かせてほしいものである。

(5月25日 愛知県豊小ホール)

劇団名芸 栗木 英章



の時間が交錯してゆく。息子・洋一（門田裕）が、安保粉碎の学生闘士から日かつて銀行入社し、支店長として金融犯罪に関わり逮捕される現在までの姿で、戦後の変遷が示され

る。世界が広がりすぎるのを避けるため、息子という存在に限定したのだから。意図は良いが、洋一の発言が本人に関わることでしかないと認め、本当に個人的な狭いものに見える。門田の熱演にもかかわらず、洋一が薄っぺらく感じられるのは、現在の虎雄の意識下だからだけではない。虎雄と洋一はともに相手をおとすという目的を「要領が良い」と評するけれど、それでくられる人生とは何なのか。

対して戦時の部分は、若い虎雄を登場させて演じられ、現実感を持つ。と、現在の虎雄に理由もなく暴力をふるう高校生・譲二とが彼の意識の中で同調することで、この過去と現在に暴力を受けとめる虎雄は変わってはいない。出撃する戦友たちが虎雄に言葉を遺す、これを現在の虎雄が

昨年の戯曲公募で佳作となった作品である。上位で佳作入選した津々見俊文／作「わりかん」は、既に昨年5月に、やはり関芸スタジオで上演されている。呆け始めた老母を誰が介護するかに戸惑う兄妹の姿を冷

### 関西芸術座『遠い空』

野上卓／作 上利勇三／演出

危機管理ができていないと散々非難されてきた政府が、「有事法制」なるものを持ち出してきた。難しい問題だが、「備えあれば憂い」生じるのではないか。今の日本が戦争に走るのはないと、確信できるほど

日本の民主主義は成熟しているか、平和意識は徹底しているのか。今の政治家や大勢に埋没しようとする若者たちを見る限り、私には信じない。半世紀以前の戦争に未だ決着をつけていないこの国だ。

静に、しかし暖かく描く、佳品の舞台だった。それに続く、公募作品の上演となる。「あの戦争の戦後」という副題がある。搭乗機の故障のため出撃できず、仲間を見送って生き延びた元特

受け止める場面で彼の気持ちがよく見えない。過去と現在の若者を、勤労奉仕に

隊員の高沢虎雄。彼の頭の中には戦友から託された、「俺たちの死が日本を活かすことになるのか見届けよう」という最期の願いが響いている。幾多の社会的、経済的事件を経過して発展してきた戦後の日本。だがその現在に生きる人々は何を考えるとどう生きているのか。パナールに踊り不正を働くおとな、無目的に命を奪いし利那的に生きることし

できない若者。戦争の終結を目の前に命を散らしていった者たちに、虎雄は何を語れるのだろうか。

虎雄（山本弘）と妻・梅子（和泉敬子）、老夫婦二人だけの正月の居間から舞台が始まる。うつらうつらする虎雄の意識の中で、過去と現在

「おとなしい子」なのだ。演技は安定している。大きな仕事をしたわけではないが、戦友たちの思いを忘れずに、社会の変化を地道に見つめて来た虎雄を、山本が静かに穏やかに描いた。和泉が甲斐甲斐しい妻ふり支える。門田はさまた

## 死んだ男たちが残したものは

演劇評論家 神沢 和明



の妹モニカの証言が語られるが、これは45年の敗戦ですつかり終わってしまったのではなく、現在にまでその影響を残し、そのことに苦しみ、立ち向かっている人たちがなお居る、現在の問題なのだということを明確にする。

劇団大阪がハイナリー・ミュラー作『戦い』副題「下イツの光景(1933-1945)」を、稽古場である谷町劇場で上演した。劇団の若手と、長期にわたって行なってきたワークショップの経験者を中心とした公演で、「新人公演」と明記している。市川、堀江による、現代下イ

まな人間相を極めて短い間に、年齢を行ったり来たりしながら演じることになり大変。多々納寄の特攻隊長・水上はすっきりした良い人で、柄と口跡が生きる。梶山文哉、中本晋作ら特攻隊員がきびきびして良い中で、若い虎雄を演じた谷谷克海が気で力強さもあり、特に印象に残る。持ちがストリートに見えてくる演技

### 劇団大阪『戦い』

ハイナリー・ミュラー／作

市川 明／訳・構成

堀江ひろゆき・中尾 薫／演出

自らの未来を犠牲にして死んでいった若者たちが護ろうとした日本がこれなのか、という言い方は、私にはしっくりこない。彼らの想う日本と現在の日本とは、まるで別物だと考えるべきだろう。日本がなぜ、どう変わつたのかを突きつめる芝居が書かれるべきではないか。

3月8日星 関雲スカジオ所見) 芝居は5つの景と散文詩、アヒトのソング「死んだ兵隊の伝説」から成っている。朗読者を除く演技者たちは、個性(人間性)を覆い隠すように顔を丸く白塗りしている。それは大道の道化師をも連想させ、彼らの行為の愚かしさを笑うべきものとして

安定な細い橋のような通路を造り、それがハークンクローイツを造形している。ナチ十字章は白々と照り輝き、また赤い布に覆われて血の徽章としての姿も見せる。観客席から朗読者が立ち上がり、通路を歩みながら観客に語りかける。これはシフプロスキの「お父さん戦争のときになしたの」からの証言を構成者が付け足した。アプナ(小石久美子)の父は強制収容所の将校だった。戦争犯罪者として捕らえられることを恐れた家族は、子どもたちに父親は戦地から帰ってこないと教え、彼を「叔父さん」だと信じ込ませた。ヘルヴァイヒ(堀江)は恋人がエダヤ人だと知り、父親から強い反対を受けて遂巡し、その姿に暴き出す目と、感性鋭い演出法が客席に挟まれて舞台がある。丸木の表面を被せた所作台を連れかねて不

芝居は5つの景と散文詩、アヒトのソング「死んだ兵隊の伝説」から成っている。朗読者を除く演技者たちは、個性(人間性)を覆い隠すように顔を丸く白塗りしている。それは大道の道化師をも連想させ、彼らの行為の愚かしさを笑うべきものとして

「長い刃の夜」では、共産主義者の弟が、親衛隊に捕らえられて拷問を受けナチスに転向した兄を射殺する。「兄弟」の対立は一つの国家が二つに分かれて対立した「東西ドイツ」の姿への連想を呼ぶ。共産主義とナチズムの二つの思想に支配された自己分裂の中で、弟に、殺してくれと頼む兄は、ミュラーのいた東ドイツにより似ているかしらぬ。この場面はすく、兄と弟の役者を入れ替えてまったく同じテクニクでリプレイされる。一度きりであるはずの出来事が繰り返されることに

会社への不正融資と不良債権で経営危機の状態に陥っている。その創業オナー・八木澤旗介が急死する。あとの役員は、長男・旗一郎、長女鯛子の婿・庄内（防衛庁出身）、亥上（防衛庁出身）、多丸（大蔵省出身）、神谷（税務官出身）たち。たちまち起こる経営権争奪の内部抗争。この覇権争いは次第に熾烈になっていく。一般市民にとっては何い知ることの難しい銀行内部の派閥抗争とその結果を描いて、役員各々が何を願い、何を求めようとしていたのか。そして、ポイントになったのは「国宝級絵巻物・39億円」詐欺事件。これにより、事態は一挙に多丸が主導権を握り、七福相互銀行は友和銀行に吸収合併されてしまう。

内容として興味を呼び、物語の展開も分かりやすい。だが現在、銀行の実態は次の段階に移行している。

それがゆえに、やや時宜を失した感もある。そのためか、舞台では、合併反対・自主再建を目指した、一般銀行員たち「荒野の7グループ」による、住民のためのコミュニティと各の利益を優先する夢のような（奇蹟の銀行）の誕生をエピソードに持ってきて締めくくろうとした。しかし、それはコトバと銀行員たちの明るさだけになり、何が一般市民たちにとつて異なるのがはつきりとは見えてこない。これはメインの話となる役員たちの性格・人となり、そして出身官庁としがらみが

劇団息吹『絢爛とか爛漫とか／モダンガール版』

飯島皇苗／作 木田昌秀／演出

多くの出演者の中では、小石久美子、鯛子が後継者である兄をも凌ぐ行動的な女性をはつきりと表現し、その夫である西尾臣示、庄内が微妙な立場に追込まれて揺れ動く人物を好演した。他では河塚俊哉、荒野の七人グループの一人、波田久夫、八木澤旗介が自分の役をしつかりと押さえている。

（2月23日夜、近鉄小劇場）

現代どのかかわりかたが見える

大阪新劇団協議会プロデュース『奇蹟の銀行』

井上満寿夫／作 熊本一・堀江ひろゆき／演出

大阪新劇団（エスライバル）の恒例、大阪新劇団協議会プロデュース合同公演。キャストには息吹・きつがわ・コロ・未来の4劇団の協力が

得ている。劇団はこれまでも作者と組んで、（銀行）の実態を描き続けているが、これは一つの総決算の作品といえようか。また、演出者

精の如き女性が、ケラケラと笑いながら血なまぐさい話を語る不気味な「英雄的行為」の欺瞞を嘲笑する。その劇化「小市民の結婚式」と、アメリカ兵を惨殺して勲章を貰った肉屋が、ロシア兵の進入前夜、自殺しようとする話「肉屋とその女房」は、新進の中尾薫が演出を担当。全

演劇評論家 今泉 おさむ

き出された上演である。演技者たちは総じてまだ力が十分に発揮できないが熱心で、その点で、各人が人間像を作り出すのではな

が公演直前に緊急入院したため、代替したアクシデントもあった。現在はほぼ完了した銀行再編成の先駆けともなった、1985年に起こった合併騒動の内幕に迫っていた。その中では、政・財・官の癒着と闇で暗躍するグループの存在が囁かれていた。舞台は、関西1位の七福相互銀行。だがその実態は関連

（5月24日谷町劇場所見）

黒沢参吉は、1982年に病気のため65歳で他界しています。プロダクションの紹介では、59年の劇団結成に参加、座付作家として創作劇をつくりました。一方、全り演の議長をつとめ、「地域演劇の開拓者」とよばれ、全国の地域劇団に大きな影響を与えたこと、などが記されています。

今回の「ふかい疵」は、黒沢参吉の没後20周年記念公演として上演されました。演出の細田寿郎によると劇団結成以前の52年に書かれた「人

黒沢参吉/作 細田寿郎/演出

### 京浜協同劇団『ふかい疵—たった一つの青春』

## 戦争体験の重みを現代と結びつける試み

演劇ジャーナリスト  
鈴木 太郎

す。東京からきた老人の息子・正一は25歳で戦死していました。その正一が戦時下で過ごした青春のエピソード、スヤとの恋物語が日記風に再現されています。福島県勿来の旧陸軍気球隊、風船爆弾の基地がモデルです。正一はその軍隊の補充兵で食糧を探そうと、山のなかでスヤと出会い、心を寄せ合い、一夜をともにした後、戦死してしまいます。やがてスヤも正一との子ども・正二を残して死んでいきます。老人にとつて正二は孫だったのです。

ある種の極限状況に置かれた人間の葛藤をもった作品であるにもかかわらず、舞台からは、なぜか人間の内部から突き動かされるような劇的



娘たちの春夏秋冬、四場の物語。すべて文香の居室の一室。まず、舞台美術が目を引く。セットをすべて持ち込んで、座敷の真中に盆まわしと左右に別れる構造をしたらえ、これはプロログの4人のモダンダンス(新たに付け加え)と、場の暗転の、障子に(季節の文字)を映すのみに使う。そして正面奥には座敷廊下・庭・板塀、その向こうの道を通る姿まで透かして見える。そして庭・座敷の、桜・向日葵・薄・水仙若手(中堅)女優たちの希望で実現した舞台とか、秦野智子||文香、山下友希子||まや子、岡部紀子||すえ、池内利津子||薫たちは華やかさにあふれ、場ごとに衣装も変わり、喜々とした様子で演じている感が出ている。当時のダンスホール、避暑のための別荘でのパーティーに明け暮れる、庶民には激しい話から、季節

を追って彼女たちの生き先々へと、作者のまどめあげかたはうまい。生活苦のない青臭さの中で洗剤と青春を謳歌する娘たち。しゃべりっ放しの4人で練り広げられる舞台は勢いよく、4人の呼吸もよく合っていて、飽きさせないところまではいっている。ただ、しゃべっていない時の所作として、落ち着きが見えられてしまうのは、いままの努力が必要だろうか。四場になって、先残しているはずだった幼なじみの使用人・良木も旅立つと、取り残されってしまう文香。(かざり職人と花魁)の1人語りはよく仕上がっていた。(5月25日昼、アラネットホール)



な要素が伝わってこないものかき印象からくるものでした。農婦や正してこなすことで精一杯だといったを感じました。それは演技を演技と必要が伝わってこないものかき一、スヤなどを入団2年目という俳優



『ふかい靴』だった一つの青春

田直門)は高知県庁の若きエリート官僚でしたが、サツカーくじ導入に反対していました。室戸市にある御代八幡神社の吉永宮司(山田昭一)も同じ立場でした。やがて、松浦も交通事故を装って殺されてしまいます。二つの殺人事件が、飯島昭三や宮永宮司とも一本の線と結ばれていく展開は、それなりの面白さをともなっています。知的な楽しみには到達してはいないと思いましたが、戦争の時代を生きたという過去を背負ってきた人たちの内面の暗さや重さは想像するだけでも容易なことではありません。また、役に生きることが俳優自身が客観的に役をみつめることが必要ではないかと思えます。たとえば、恋人の松浦の死を知ったときの美田紀の演技などにも陰影の深さがほしいところでした。舞台は一杯セットで工夫をこらして、居間にも神社の境内にも料理屋

優陣には荷が重すぎたようです。また、進行役ともいえる朗読者が6人もいたこと、狭い空間の3分の1をピアノが占めていたことなどもあって、動きの緩慢さが気になりました。

### 劇団銅鑼『はちまん』

内田康夫／原作 平石耕一／脚色・演出

やはり、黒沢参吉没後20周年記念公演と銘打つなら、それなりの力量にふさわしい意欲的な舞台をみせてほしいものだと思います。(4月19日夜 スペース京浜)

創立30周年記念公演。内田康夫のサスペンス小説の舞台化は『藍色回廊殺人事件』『秋田殺人事件』につづく三作目。平石耕一の手腕が評価され、人気も高まっていたと思えます。名探偵・浅見光彦の謎解きの痛快さが内田作品の魅力になっていきます。今回の事件のキープは、全園にまたがる八幡神社です。浅見光彦(館野元彦)は、高校の教師をして

ている先輩の飯島弘(横手ひさお)から、彼の父・昭三(飯沼慧)文学(座)が、秋田で死体となって発見されたこと知らされます。『旅と歴史』の依頼で光彦と組むことになったリーカメラマンの小内美由紀(栗木純)が長野県中野市の小内八幡神社で昭三に出会ったといえます。光彦が昭三の足跡を調べていくと、九つの八幡神社が浮かびあがってきます。さらに、文部官僚だった昭三の生き様の秘密を知ることになります。美由紀の恋人・松浦勇樹(三

にもなりました。が、暗転が多く、集中していた気分が途切れてしまうこともしばしばありました。また、ある場面(十場放火犯)のところで、登場人物の道路工事人や店員、警官などが、突然、踊るようなパフォーマンスをみせますが、なんだ? と思うくらい違和感がありました。

巫女姿で後ろ足をピント上げて歩く動きなどに笑いはあったものの、口上人なる人物の設定もよく理解できず、謎解きの面白さも追求されることもなく、なんとなく散漫で、率直にいつて期待はずれに終わったことが残念でした。(4月28日 紀伊国屋サザンシアター)

現代に生きる者にとつてあの戦争の惨禍はどのようにして伝わってきたのか、と考えたとき、演劇の持つ生の力の大きさを感ずずにはおれません。たとえば、最近では三好

十郎の作品が相次いで上演されましたが、文化座の「夢たち」でも、民芸の「その人を知らず」でも、50年という歴史を経たいまも、舞台を通して、生半可な気持ちでは大刀打ちできない重有感をもち、私たち観客に迫ってくるものがあります。それは、「自分の腹の中を洗いざらいさらけ出す三好のせりふが決して独語に終わらなかつたのは、プロレタリア芸術理論に忠実にそつてきた彼に、自分だけでない農民という階級が意識されていたことによるラウ(宮岸泰治著『トラと歴史の対話』から)という指摘(これは「き

劇 曲 忍びてゆかな  
脚本 北野 萩

わがころつねにかわきて

大原富太郎 著

「忍びてゆかな」小説 津田治子

(講談社より)

キヤスト

津田 治子

父・伊藤 傑

(二役でも別人が演じてよい)

(1)

真夏。阿蘇の重なり合う峯々に入道雲が広がり、じりじりと暑い。黒めがね、頭に手拭いをかぶり、日陰のない表畑のむんむんする暑気の中に立つて、雀を追うための長い紐(客席にのびている)を引く治子。紐には石や空き缶が結び付けられて、引くたびに嘔し音をたてる。

しきりに目に入る汗に痛む眼。今にも泣きたしそうな治子。

治子 (表畑の中の雀に向かって) どこまで

うちははじめたら気のすむとね。足も

人並みじやなかし、目も片目しか見えん。

指も二げに曲がつてしもうて、紐ももう

つかめんばい。そりや一人前じやなかし、

うになつたけん、うちら不自由なもんは

人様に言いつけられた仕事は文句言わす

にやらんばしよんか。ばつてん、スズ

メのこたるこまか鳥にまでコケにされて

ほんなこつやしか。

近くにスズメがきた。

治子 おい、チエチエスズメや、ああ

た、そげな細つか目して、よく見えん

導く見て

んね……!

治子 ええい、もちいと飛ぶのおもうせ

とするが逃げられてしまふ。

治子は側の棒を拾つてスズメを打とう

と待つてはいよ。

てやれんとよ。よかな、ええと、ちよっ

のうなつてしもうて、ああたにはは分け

とですよ。だけんますます食い物のすく

戦争の真の最中で、熊本にも空襲がある

なかとでしもう。うちら人間の世界は今

スズメのお国には戦争があつてですか?

一本の棒のきれんこつ見えんはいね。スズ

メなつてしもうて、ほんなこつ妻の紐が

十倍も太かうちの片目はもうすつかり弱

たる細つか粒の見えるねえ。あんたの何

治子 今度はそこね。こらあつ!

(下、強く紐を引く) 何と言つたらわか

るとね! 重か紐たい! いっそ表畑の

真ん中に、アメリカさん機墜落として欲

しうなるばい!

(いやになつて放り投げ、腰を下ろして

しまふ) (ふと思いつく)

あ、スズメさん、ひよとして熊本弁じ

やわからんとね。

(立つて優しく遠くへ言う)

スズメさん、そげん、じやない、そんな

オウチしちやだめと!

(また飛んできたので) どきやんこか、

さつきよしたきん飛んできおつたね。

こらあ! (紐を引く)

治子はすつかり疲れた。また腰を下ろ

し、入道雲の空を見上げる。

治子 (眼鏡を取らず、眼に入る汗を吹き

ながら) よう見えん眼には、黒石原から

仰ぐ阿蘇山の煙が入道雲と区別のつか

んどよ。うちの右目は十八日時に毒の強

か薬は吞んで自殺ははかつて、全然見え

にもならなくなつてしもう、いえな

そうとすると、いつの間にか怒る気持ち

ぶつたときでも言葉を探して標準語で話

ますか。たどえば、どんなに感情がたか

を使うと自然に言葉が優しくなると申し

いと、熊本弁は使われないです。標準語

つて、独り言か、よほど困つたときでな

したんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

たんです。その主人が標準語で話ま

……

のこつ、賛美歌と神の教え、そして短歌

のすえた匂いにむせながら、ベッドに身

ほどの暑さの中、種れ物から浮きでる膿

るを得ない夫のこと、身動きもできない

ています。寮の中や外でやはり仕事せき

の中でいるんな思ひをめぐらすことにし

るために、今日みたいな日はただただ頭

目の痛みと、手の痛み足の痛みを忘れ

ててしまいます。

す。あ、また使つてしまいました、熊本

弁。土地の言葉使つて、やつぱり愚痴が

た紐を引く

また雀が寄つてきた。立ち上がり、ま

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

た紐を引く

煙歌の想を練るのは何よりも楽しいことだけれど、いつの間にか私は、頭の志がほおととゆるゆるな気がして……

治子は何度か紐を引く間に意識が薄れ

て行く

父が現れる。

父は「……は……」

父の声に意識を取り戻す治子。

治子（手拭い、眼鏡を外す。顔の疵はい

つさい見えない）父さん。

父は「いつまでその紐引くんか。

治子 わからん。ほってん、父さんが成仏

するまでやる。

父 わしは成仏しる。

治子 そろ……？

父 そろしや、と黙る。

治子 じゃ、よか。

父 今日も手伝ってやるかのう。

治子 大丈夫（指も直つて、紐を引くが

かなり疲れている）

父 ねかいないと思う。本土決戦で誰かが

言ったよ。みんないっしょに死ぬときが

きたのよ。わたしはそれならそれでいい

わ。かえって心がしんど積みわたる気が

がする。

父 そがこんつ言うて、なら、なして結婚

したにね。

治子 自分ももうすぐ死ぬだつて思つた

とき、結婚しようつて思つたの。勇気を

出して言ってみようつて。

父 そいで、吉川さんに言つたとか。

治子 あの人にはね、薬師さんといっしょに

父 ぼろ、無理せんと。少し休たたらよ

か。（紐を取つて）

治子 そろ、ありがどう。助かるわ。

父 また連う言葉つかいよるね。

治子 そろよ。だつてあの人が、二に

るあいだは標置語を使おうつて言つたん

だもの。わたしも賛成したんだから。父

さんだつて誰だつて、人と話すときは

うするの。

父 ばつてん、そげん聞きなれん言葉では

お前の気持らば、もうはかりきれんた

る。

治子 わかるわよ。町の牧師さんだつて標

置語たつたでしよう。それに短歌はぜん

ぜん標準語よ。

父 短歌のう……。牧師さんがわざわざ

けてくれなきつてのう、わたしはこの短

歌はみな読んだつたよ。ほれあの有

名な雑談

治子 アラギでしよう。ほんなこつ嫌し

かつた、嫌しかつた……。アラギに入

れてもつて初めて載つたのよ、津田治子

つて四文字が光つたの、ライの病院に入

ると名前を変えなさいといけなひんだ

の。だから新しくつけた名前津田治子

たの。初めは見たところはどこも悪くな

くて、顔もせみせみ崩れていなかつたし、

まだ自分の病気を認めていなかつたの

よ。自分だけは他の病者と違つたんだ

つた。でもね、わたしに求婚してこう言

「私は二に来たときは、夫婦とい

ていう文字が初めて人格をもつて存在す

るっていうか、一個の人間になつたのよ

主張するものをもた、考える心をもつ人

間の証、津田治子っていう名前が愛しく

て、眩しくて……。

父 この冬は、常にもあらず、寒かりき

便りなき父、ひだに思はる

治子 覚えていてくれたの。

父 忘れやせんはい。

治子 この冬は、常にもあらず、寒かりき

父 ばつてん、ますます戦況が悪うなつて

治子 そろ。きつこのままみんな死ぬよ

うな気がする。

父 は……。

治子 千五百人の病人のうち、百人以上が

死んでるのよ、毎年。去年は百五十人、

こじしももう七十人を越えた、これから

こじでは食糧を自分で作れない病者は死

界でしか生きられない二人だが、生きて

あるかぎりには美しい気持ちで生きよう。

肉体はどんなに病み崩れていっても心柄

だけはいつも美しく保つてゆきたい。

できれば言葉も標準語にしよう、乱れた

言葉遣いはなるべくしたくない。夫婦と

いらのは一番小さい国だから、この小さ

い国を二人で美しく保つていこう

父 ふりさけてこよひの月は曇なし朝霧朝

の土麻の葉の上を白し

治子 ふりさけてこよひの月は曇なし朝霧

柳の上土麻の葉の上を白し

父 土麻の葉の一枚つづの平面に照る月白

し露のほりつづ

治子 あの人にはね、京都の皇殿屋さんで奉

父 そろな。

治子 心の中であつて思ひ、顔がほつて

しもつて、「はい」つて。

父 公して番頭格にまでなつたときに発病し

かつて言ったが十二時頃

(空襲警報が聞こえてくる)

あの人おわたしまだ動けるから、目

の見えない人や不自由なひとたちを避難

させなければいけない。あの方は男学生

に走って行って、わたしも不自由な人た

ちを避難させてから、一人でたて蓋の中

にいたの。ようやく警報が解除されたの

がもう夜も白々明けた頃

わたしはこうして一人たて蓋にいて

ち、もうひとりじゃない。男学生で仲間

を守っているあの人といっしょなんだ。

寂しくもないし、敵機も恐ろしくない。

あの人おきこつたしと同じことを考え

ていてくれるに違いない。

(明けていく空を仰ぎながら)

……かりきけてよひの月は曇なし痛

葡萄の上麗麻の葉の上白し

麗麻の葉の一枚つるの平面上照る月白

し露のほりつ

父 そうね、これが結婚の夜の短歌だった

父 つか、

学 子 でも、あの人の義弟さんはききに上

くなつて……。ただでさえ辛くて恐ろし

いこの病氣の上に結核で暮らして、ま

たったの二十六歳で……

問

父 まつたこの世に神様のおらんこた

る。(紐を引く)

学 子 (紐を取り上げて) そげなこつ

父 すまんかった。お前には信仰があつた

つね。

学 子 (紐を引いて) 父さん、聖書にこう

いう言葉があるよ。

「なんじら鼻より息の出で入する

人に憐れんことをやめよ かかるものは何

ぞかぞふるに足らん)

父 むすかしか。(紐を取って) 鼻より息

の……

学 子 鼻より息の出で入する人に憐れん

とをやめよ かかるものは何ぞかぞふる

に足らん。人間というものは、小さくて

哀れなもの。その人間に寄りかかつてあ

なたはどするの……

父 人間、かぞふるに足らん……。は、

お前、父さんのこつまげけん考えておる

とが。

学 子 ……

父 はこが回春病院に行つてから、町教師

さんが毎月のようにどきやんしておるか

つ知らせてくれとだけ、はこが押さん

ば拜んで信心深くなつていきよつたこつ

も短歌は好きになつて仲間ば作つたこ

つも、みんな知つちよつた。父さんは

こがこつ、一日も忘れたいとはなかつたよ。

学 子 ……

父 ほんなこつ知つたかつたよ。

学 子 (紐を取って) 父さん、

こつではね、外の社会の場合と結婚の意

味が違つてくるがあるの。

父 はこ……。 (紐を取つとするとがこ

が拒否する)

学 子 こつではね、早く悪くなつて不自由

になつた人が、少しでも自由な人に面倒

をみてもらふの。そういう宿命ないな

ものがわたしたちの結婚にはあるの。で

もね、わたしたちだつて普通の男や女の

もうな思ひを少しでもしたいのよ。わた

しの友だちで重原さんていう方がいる

の。「アララギ」の昔からの会員で、わ

たしがこに來たときからすつとお世話

になつていた人。十八歳の頃重原さんま

だ元氣つたから、不自由な人たちを介

ていく人もいく人も喜ば産みだし、も

は來世で産みたいと思つただけ……

父 わしははこがしあわせているかほんな

こつ知つたかつたよ。いっつもいっ

つもそう思つたよ。お前が二十

三になつて、どうも家から回春病院に

行かんばならんかつたときから、すつと

すつとそう思つてきたよ。毎日毎日思

つてきたよ。はこ……

学 子 (紐を取つて引き) じゃつたら、父

さん、なして他の女と再婚はしたとす

か……

父 はこ……

学 子 うちにも母さんにしたと同じとす

つとですか？

父 ……

学 子 うちば死んだ母さんにそつくりだつ

て言いなさつたよ。長い髪も乳

色の肌も、目も頬も唇もそつくりだつて

言いなさつたよ。はこ……

父 ……

学 子 (紐を引く) なして黙つとつとすか？

父 はこ……

学 子 (紐を引く) 父 じか……。 (紐を引く)

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

父 ……

学 子 (紐を取つて) はこ……

キもなんもくれないとなつて、うら、おげに欲しかつて書いたのに！

父さん！

父……

治子 戦後になつて、村の役場から戸籍原簿取り寄せて、初めて父さん死んだのわ

かつたなんて！

次郎に父の姿が消えて行く……

治子 父さん……

治子の短歌が流れる。(録音)

胸れゆく香の病ひの現れて

いづより姉は家を出でたり

若くして死にたる母の面影を

吾が土に見て言ひし父はも

病女崩しし身の塵き越なくふるごとを

出で来にけり老父を置き

母さん、誰にも命の盛りがあつてす

か。

うゝな、十七んときいはんきりた

つたよ。毎母さんの姿見はのそいで

うつとりよつたよ。

何かにたづからかされておつたでし

ゆうか。うちの身体ん中の病菌が今盛り

になるすけだつたでしゆうねえ、幽

が極発しよる前に、うちの身体を一番光

り輝かせた、そう思つしかなか。うちは

そんときの自分は、自分とは思えんか

ただよ。白網のこたるなめらかな肌、そ

れを身体の内側から、何か不思議なもん

が光り輝かせるこたる。おかしか。うら、

妖しか美しさを自分で感じ取つていた

父さんな、母さんにそつくりだと言ひ

なごつたよ。母さん、うちが小さか

ころ、黒欄子の帯は細い腰にゆつたりと

締めとらしたねえ。うち、母さんの形見

の着物は着て姿見の前に立つと、細くて

しなやかな腰あたりも、こん胸のあた

りのまあるい彫りみも、みんな母さんど

おんなじだつたよ。

いつ逢はむたときを知らぬ老父が

身をいたはれと短く言ひつ

現身の終つと老父の

夜のしとねを敷きまゐらせつ

わが父の老いの消息をつけ給ふ

ゆゑに待たざる教師の便り

戸を閉さず眠らむとして刈草が

句へば父に逢ひたかりけり

(一場終)

真夏の朝。

治子が二十三歳まで一人で暮らした、

家の裏、崖下の小さな小屋、病院に収

容される治子は、行李に最後の荷造り

をしているのだ。

母の形見であるかきさしに見入つてい

る治子。

治子 母さん、うちには丸髷の笄も珊瑚の

尺八の千鳥が聞こえてくる。

うちを好いてくれる男の人のおつた

ですよ。ほら父さんの遺像で、夏休みに

はよく遊びに来ておられたから、母さん

も知つておらるつてでしょう。尺八が上

手で、あん人、うちのことばこちや

ん、はつこちやんつて。うらはまたあ

んどきはこん病気がどういう病気が、よ

う知らんかつたよ。じやけん手紙は

何回も何回もやりとりしたよ。

そのうちあん人、父さんに、十七のう

ちは嫁にほしか、つて書いてよしたと

です。

それからしぼらしくして手紙がこんよう

になつて……

ある朝、鏡の中のうちの二(題)に

赤くて固いしりが見えたとです。

その朝のことは一生忘れんとです……

うら、間もなく毒は吞んで自殺はか

かんさしにも必要なかばつてん、形見に病

院に持つていくは。母さん、うちが十

のとき死になつてから、数えられな

ほどの二つのおつたは。単に二人も

つきつき死んでしまつてすね、うらは

小学校卒業間際になつて、こん病気が出

たごです。うら、それからせんせの家

から出ておらんとです。もう何年も父さ

ん以外口きいたことなかつた。うちはこ

ん病気のこつあんまりもう知らんじやっ

たかつた。はつてん、父さんがせつたい

いかん言わすし……

(立つて)母さん、ほら、こつから山

が見えとです。季節によつてほんなこ

つ色が変わつて美しか……。春先になる

と急に強か風の吹いて、あすこに乳の

と急な白か雲がすつと流れて、煙つて

いきよる。山桜の咲く古い木があつて

な、その周りには推の木やら楠やらの若

葉が黄緑の渦巻くこたる盛り上がり、

山の頂までのぼつていくとね。

ほんなこつ命つて不思議たいね……

母さん、こはな、家の裏の崖下に父

さんがこしらえてくれた小さな小屋です

たい。ほら崖地になつて、屋根の高

さがちやうと道の高さじやけん、傘所ん

人から小屋ん中は見えんまうになつとり

ます。もう何年もこに一人で住んでき

ましたばい。

豊三枚の袷か小屋はつてん、こはう

この国は、こが三尺の土間、父さん

ここに薙を二枚敷いて、その上に上等

な蓑蓋ば敷いてくれて。うち、古い雑話

の口絵から気に入つた絵や写真ば切り抜

いて、この辺の壁じゆうに飾つておると

です。これは溝谷虹児の長い袂の娘の絵

これはリエクスアンブル公園の並木、ペ

リの下町の写真もある。何枚も何枚も貼

つて、とつかえひつかえしてきれいにき

れいにしたとです。

(行李の所に展つて着物などを入れた

がら)母さんの着物も持つていきたか。

はつてん、着るもんはみんな燃やしてし

まいましたけん、身体のおちちにつぎ



イを病むわしたという娘が、それを今として眺めて……。わたしは、どんなにも耐えて行く。生きて行く……。

昏暗。

爆撃の音、大本營発表、玉音放送「ソノ歌」等が聞こえているような気がする……。

おぼつかなる春にも夏の月夜にも

吾は出でざり夫の病めれば

夜もすがら咳にもたえて夫が待らし

この朝明けのこの白霜や

からびたる口を腫きて待つ夫に

リングをしほる夜明けとなりぬ

病む夫も吾も少き眠りにて

朝々明る光り恋ひ待つ

咽喉せまき呼吸にむせび熱にあへき

長かりし夫二月十五日今朝よ

苦しみのあとをとどめぬ面となり一つの息を長く引きにき

研ぎえと安き面になりゆきて

再び眠ひらく事なき

いのちなき面に残る安けさや

春曉の霧の明りに

夫を焼く火は燃えをら替掃りきて

量に眠る沈むごとくに

わが心寂しき目昏老人が

野菊の花をとどけてくれぬ

枯れ草の中なる石に日が照れば

死にしときし父の思はゆ

死にしときし父の思はゆ

一場と同じ妻烟。治子が紐を引いて

(3)

(二巻終)

淳 裁判で勝訴して、国が過ちを認めたらいですね。聞いてますよ、わたしも。でもわたしは知らない者に。はなんにもなりません。まあみなさんばかりは。お知りになっていらつしやるでしようから、いまさらわたしが言うことじやありません。プロミンのいうハセツ病の特効薬が出た時もうでした。わたしもアメリカの療養所で、太平洋戦争の最中に開発されていたらしいんですが、戦争のおかげでそれが日本に入ってきたのが戦後です。昭和二十一年に東京の大病院で特効薬の合成に成功したと聞いて、患者たちは大喜びしたものです。わたしはこの病気が治るなんて夢にも思っていないでしたから、そんなに奇跡ですよ、あなたでも本当だったんです。二十三年の夏にプロミンが出て、九月からわたしたちの療養所でも試されることになりましたね、百三十人が希望して、その中から三十二人に試験投与ということになりました。

病みて再び夫が隣までりき

亡き夫の茶碗に熱き茶をつきぬ

春もゆかぬと降る雨の日に

ト、昏明すると、父が現れている。

父 お前、吉川さんは怖んでおったか。

治子 怖んでいたなんて。

父 (治子から紐を取って) いま黙んでい

たじやなかね。

「命ありて憎みもしたり愚かしき吾がのころ日に思ふさま」

治子 わたしが苦しむあの人を支えきれな

かつたんです。

父 支えきれなかつたか。

治子 腫れ物だらけの顔を抱きかかると

變にされて、思も絶え絶えのあの人は

だんだん刺々しくなつていて……ある

夜、うちになつたです。「あつち

へいけ、そきやんそっくり戻つた赤眼は

見とるなか！」

二人で美しく小さな園を作つて暮ら

して、こう言われたあんな人が、うちの顔

茶々の花白く咲き出でしこの庭を

命ありて憎みもしたり愚かしき

吾がのころ日に思ふさま

夫は昭和二十四年の二月十五日、天國

に召されていきました。それはもう苦し

んで苦しんで苦しみ抜きました。喉に挿

入てきて思がでなくなると、切開し

柩にまじる妻を眼にぞ沁む

戀えむと夫が待ちし奉ゆる

亡き夫が履きし下駄洗ひ干す

芝の根のわづかに青み来し主に

じやないでしようかね。

ばもつとたくさんの人たちが救われたん

つたんじゃないですか。戦争がなけれ

ないんですから、多くの人ががそうた

なければ、喉が開くためには手術しな

いんです。わたしは回復するわけでも

ありません。わたしは回復するわけでも

ありません。わたしは回復するわけでも

ありません。わたしは回復するわけでも

ありません。わたしは回復するわけでも

父 病気の苦さがそろそろたとじやけん  
ようになつたとはいへ

治学 京原服のきれいな世界に生きてきた  
あんの心の底には、いつまでも美しい  
ものへの憧れがあつて、うちの醜い眼が  
頼にさわつて仕方がなかつた。何年も命  
ば縮めるような看病はしてきて、ただ  
ひとつ、うちの醜い片目は許すつがで  
きなかつた。それがうらにはいつとこ  
たえたとよ。

父 わしにはその人は黄もつでけん  
よ。  
治学 ……(父から紐を取る)  
父 まだわしのこづねどるかね。  
治学 わからん。父さん、うちが憎むよう  
なことを言うてすぐになくなるけんね。  
父 わしは自分でこに來ているわけでは  
なか、お前が唾とよ。

治学 そうじやるか。  
父 そうたい。  
治学 わかりません。  
父 標準語に戻つたつちめうことは冷静に  
なつたついつつかね。  
治学 かも知れせんね。

治学 燃えとります。今年も  
伊藤 ああ、燃えとる。ばつてん、こか  
らで熱は感じることばでけん。  
治学 熱…。  
伊藤 遠くで赤く燃えとるだけたい。  
治学 わたしと同じですか？  
伊藤 ああ、そうじやなかか。十年前じや  
なつた、わしがああたのいる冬の回春病院  
に九州療養所の壁を越えて会いに行つた  
とは、わしやああたのような美しき短歌  
ばつてん、人ほどきやんか、一度逢はず  
にいられんじやつた。

治学 お桐りになるああたは送るときにな  
つて、雪が降つてきて、ああたは思はず  
おつじやつた。雪か、こりや、よかな  
あ、  
伊藤 逢ひつけてかたみに言はず汝どわれ  
の立る間に雪の降るかも  
治学 ああ、あがわたしに送つてくれた短歌  
たいね。わたしはこの短歌も好きです

伊藤 ああ、あたたも書いてくれた。  
い。  
治学 逢ひ得たる夜にときじく響る雪の汝が  
髪深くどまると

父 (紐を取つて) 一つ聞いても味気な  
言葉たいね。わしやそげな言葉使つて暮  
らしてゐる人の氣持らばわからんとね。殺  
伐たることが絶えざる世の中もそのせい  
のこたね。

治学 わたしね、そのあとある人から結婚  
申し込まれたのよ。  
父 どきやんか？  
治学 聞きたい。  
父 聞かせるためにわしは呼はつたとじや  
なかか。

治学 その人、伊藤保さんていつてね、わ  
たしが回春病院にいたころからだから、  
もう十年以上も知つていた人。昭和十二  
年に「改造社」が企画した「新万葉集」  
つていうのがあつてね、明治・大正・昭  
和三代にわたつて短歌を全十巻にまとめ  
る企画したんだだけ、伊藤さんはその  
中に七首も入つてるの。伊藤さんがいた  
からわたしはこうして短歌の世界で生き  
られたつていつてもいい。わたし  
が初めて好きになつた人、わたしの短歌  
の先生、ライバル…。

あの日には阿蘇の山煙きの夜…。夕闇  
に阿蘇連山の深い緑が溶けていつて、尾  
と暮が言ひしたまゆら  
治学 うちの恥ずかしゆつて…。ばつ  
てん、ああたは遠方と結婚されても  
うた。  
伊藤 その事情はああたには何度言いま  
した。わたしはその妻と別れねばならん  
とです。  
治学 ……

伊藤 たしかにわたしはあれの犠牲によつて  
いまで生かしてもらいました。ばつて  
ん、あれば生まれつき日常の水廻りから抜  
け出た考え方ちやうか、味わひ方のけ  
ん女ですたい。いや、思は深く感じとお  
ります。ばつてん、あればまだ若い。わ  
しより一も、わしが別れてやりさえず  
れば、すつとあわせない結婚ができるよ  
です。治学さん、考えてみてもくれんね。  
命をかけている世界をまつたくわかつて  
くれない相手といつしよに暮らすことが  
どきやん味気なこことか。ああたもこの  
数年、ご主人の看護にはかり尽くして短  
歌の勉強はせんせんできないかつたじや  
なかか。それがとれたけ苦しつてか。

伊藤 ああ、わたしはもう結婚といふ  
治学 伊藤さん、わたしはもう結婚といふ  
なかに、それがとれたけ苦しつてか。  
伊藤 ああ、あたたも書いてくれた。  
い。  
治学 逢ひ得たる夜にときじく響る雪の汝が  
髪深くどまると

伊藤 ああ、あたたも書いてくれた。  
い。  
治学 逢ひ得たる夜にときじく響る雪の汝が  
髪深くどまると

根を越えて雲を焦がすうちに、山煙きの  
炎が燃え上がり高く高くあがり…。

伊藤保の短歌 (録音)  
昏暗  
臥しをれば君が声頼りに聞きたきに  
小饅頭は鳴く鳥の芽を噛みて  
君が弱き足を助まし来る道  
草萌えたらぬ滑りたまふかな  
馬酔木の花肩胸に抱きて去る汝に  
いづくは伝言吾かなしみそ

黎明、阿蘇の山煙きを轟む低い丘の上  
治学 一人て赤い空を見つめて  
と、足の不自由な伊藤が来る。

治学 伊藤さん…。  
治学 伊藤は伊藤を扶けに行くが、自分もま  
た杖をつかなければならぬ身であ  
る。

ものに夢を持つとらんとです。  
伊藤 ばつてん、ほんとうに自分を理解し  
てくれる相手、一言がまつて通し  
相手、  
治学 も結婚できるとしたら、わたした  
ちは今一番いい間柄だと思ひます。  
伊藤 じゃあ、  
治学 ばつてん、わたしはあん人と暮らし  
た結婚生活にくたび果ててしまつたよ  
です。いえ、それがむしろ伊藤さんで  
あつて欲しかつた、と思ひます。そうし  
たらわたし、それこそ満ち足りた苦しみ  
だつたと思つてきたかとも知れんと  
です。

伊藤 わしが十年前、ああたは捨てて十七  
の若い娘といつしよにならなければと言  
わすてですか？  
治学 わたしたちの結婚には外の社会とも  
がうものがあります、それはわかつて  
ますけん。  
伊藤 じゃつたら、  
治学 ああ、あが初めてわたしを見たと  
きの二つ、覚えておりますか？  
伊藤 ああ、あたたも書いてくれたとき  
治学 はい、わたしは慣れた伊藤さんが訪



治子 亦曲がった指で、短冊に文字を書  
劣しながら書いている。

晴

うつみの老いてふたたび人に馴ら  
うつみの遺棄たる如き思ひにて  
老いだる夫と二人の日々

晴

父 はご……  
そふ思ふ事になりまして……」  
生きてゆきたい、残された短い生涯を  
よきな人の傍で安らかに、心控たやかに  
を愛してくれと言います。私も、その  
しだけれど、あん人は父のうちにわたし  
ほんとうの父はわたしを捨ててしまいま  
間、父を恋い慕って暮らしてきました。  
を与えられるからではありません。長い  
なれば大部屋でなくて夫婦の個別部屋  
のできる部屋の持てます。いえ、夫婦に  
たしにやと落ちていて本は読むつ  
間、父を恋い慕って暮らしてきました。  
を与えられるからではありません。長い  
なれば大部屋でなくて夫婦の個別部屋  
のできる部屋の持てます。いえ、夫婦に

ととろきて降りしく夜半にわが夢の  
なかなるご女難をとき止まず  
いまさらに心に沁みる山場の  
鳴くべくなりていのち乱れてゐる  
現身にヨアの終わりの俤せは  
あらずともよしぬびてゆかな  
あらずともよしぬびてゆかな  
わがらの心つねに抱きて

# STAGE★茨

北野 茨

〒305-0861 つくば市谷田部2900-1  
TEL 090-1490-7406  
FAX 0298-38-0645  
E-mail k\_jbata@hkg.odn.ne.jp

幕

わがらの心つねに抱きて

ねてきて下るといので嬉して仕方  
がありませんでした。念入りにお化粧し  
て顔の崩れが少しでも見えないうちに、  
醜い目が見えないうちに、黒色の眼鏡を  
かけて面会室の機を静かに開けると、あ  
なたはこちらを向かれた。ばつてん……  
ああ、やはりそうか……わたしは思いま  
した。  
あなたは、わたしを見た目を、伏  
せたのです。  
伊藤……  
治子 いえ、あなたを責めているのではな  
かいです。あれほど美しく小さな園を二  
人で作って行こうと言ってくれた吉川  
も、断末魔の苦しみの中でわたしに「あ  
ちへい、そきやん醜い顔見せるな」  
とのしたとです。健康な人間は病者  
の側に立つことはできないと同じよう  
に、わたしら病者も、病者の立場に立つ  
ことはできません。ではなかとでしょうか。  
吉川との結婚生活が残したものは、わた  
しにはほんに厳しかつてした。  
伊藤 あなたは夫婦というものが信じられ  
ない……  
治子 そ、うかも知れんのです。ばつてん、

伊藤さんといつしよになれんこつは、  
伊藤 ちうよか、ちうやめんね、わし  
や、ちなにもいわんばい！  
こうしてなにかも空しゅう過ぎてゆ  
く……これがわしらの人生なら、ちうよ  
かない。  
伊藤はついに突つ伏してしまふ。  
突つ伏したまま、伊藤は「父  
に戻り、嘆きの声を発する。  
父 はご……わたしは幸うてこれ以上、お前  
の話を聞けん。  
晴  
紐の音で、晴明。  
素烟に戻っている。  
治子が紐を引いている。  
治子 うち再婚することにしたとです。  
父 伊藤さんとか？  
治子 校長先生と？  
父 校長先生、誰ね？  
老翁の男が治子を見つめている。  
男 後悔しとらんちがつか。わしのよう  
な者といつしよになつて。  
男が治子の肩に手をかける。  
治子は目頭繰り返して見ると奇妙な夢  
のことを、密かに思っている。  
ゆつくりと明かりが消えて行く静謐な  
時の流れの中に、短歌が流れる。

伊藤さんといつしよになれんこつは、  
伊藤 ちうよか、ちうやめんね、わし  
や、ちなにもいわんばい！  
こうしてなにかも空しゅう過ぎてゆ  
く……これがわしらの人生なら、ちうよ  
かない。  
伊藤はついに突つ伏してしまふ。  
突つ伏したまま、伊藤は「父  
に戻り、嘆きの声を発する。  
父 はご……わたしは幸うてこれ以上、お前  
の話を聞けん。  
晴  
紐の音で、晴明。  
素烟に戻っている。  
治子が紐を引いている。  
治子 うち再婚することにしたとです。  
父 伊藤さんとか？  
治子 校長先生と？  
父 校長先生、誰ね？  
老翁の男が治子を見つめている。  
男 後悔しとらんちがつか。わしのよう  
な者といつしよになつて。  
男が治子の肩に手をかける。  
治子は目頭繰り返して見ると奇妙な夢  
のことを、密かに思っている。  
ゆつくりと明かりが消えて行く静謐な  
時の流れの中に、短歌が流れる。  
わがらの心つねに抱きて

2002年度 全日演(西) 総会

日時 8月23日(金) 18:00 開会  
24日(土) 15:00 閉会  
会場 神戸タワースイートホテル  
参加費 10000円(予定)

2002年度 全日演西会議ゼミナール

日時 8月24日(土) 17:00 受付  
18:00~21:00 稽古&ワークショップ  
21:30 交流会  
25日(日) 9:30~12:00 稽古&ワークショップ  
13:00~16:00 上演発表と総合評会  
会場 神戸タワースイートホテル  
参加費 14000円(予定/宿泊費、朝・昼食代、交流会費込み)

今年も好評  
好評

今年もやります!  
「続・熱鬧10分間芝居」

【ねらい】  
他劇団のメンバーと共に「裸になつて劇る」体験  
西日本劇作家の会で選考された2、3作品を4グループが6時間稽古し、上演発表します。  
大好評だった「熱鬧10分間芝居」の第2弾。他劇団の俳優との芝居創りは新鮮。いつもと違う演出に、新しい発見もあるはず。最初はみんな緊張。終わる頃にはみんなの気持ちが一とつになつて「またやりたい!」ときつと思はず。体験する価値120%!  
ぜひ、参加してみませんか?

絹川友梨さんの  
「即興ワークショップ」

【ねらい】  
即興による自己の「解放」と「再発見」  
「考えるより、まず自分の感性で動いてみよう」  
「“即興”とはいったいなんだろう」  
あなたも体験してみると、自分の何かが変わるかも  
〈講師プロフィール〉  
絹川友梨さんはニューヨーク、カナダで即興パフォーマンスを学び、海外で即興公演を行うかたわら、北海道から九州まで、全国で表現ワークショップを展開されています。  
学校や地域でこれから求められるワークショップ講師養成のワークショップにもなる講座です。

連絡先 劇団大阪 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-1-39 新谷町第2ビル103  
TEL / FAX 06-6768-9957

【声明】  
有事法案提出に  
反対します

政府は武力攻撃事態法  
案、自衛隊法改正案、安全  
保障会議設置法改正案の有  
ちが戦時下で公演を中止さ  
せられたり、投獄されるな  
らうとしています。  
それは、アメリカがアフ  
ガンで起こす戦争に日本国民  
を強制的に動員しようとす  
る法律です。  
自衛隊や米軍が軍事作戦  
を行うために、地方自治体  
はもちろん、NHK、NT  
Tドコモ、電力など指定公  
共機関や個人に「物品」施  
設又は役務の提供その他の  
措置」を強制することがで  
きるようにするものです。  
また、国民の自由と権利に  
制限を加えようとするもの  
です。  
小泉首相は「備えあれば

全日演(東) 総会

日時 2002年8月24日(土) 午後3時から  
25日(日) 午後1時まで  
会場 神奈川県湯河原温泉「ちとせ荘」  
TEL 0465-63-0121  
参加費 1人11000円(1泊2食)  
講演 「地域演劇に期待すること」(仮題)  
講師 菊川徳之助氏  
(創造集団アノニム代表・演出家・役者・近畿大学演劇専攻教授)  
著書 「実践的演劇の世界」など。

連絡先 京阪協同劇団(城谷 謙)  
TEL 044-511-4951 FAX 044-533-6694

4月28日、劇団あしづえの35周年記念イベントが松江市のホテルで開催された。プロローグは35年を15分にまとめ、たビデオの上映である。多くやしきと失敗と感動の35年を出席したみなさんと共有したイベントであった。出席者180人の大パティナーである。團山土舞代表はさすがに頬を紅潮させて挨拶に立った。

お祝いの言葉は石倉徳章八雲村長と西尾弘出雲市長。地域行政と文化活動というこで文化行政の重要性についての話は他の地域の行政マンに聞かせてやりたい、うらやましいなどときさやかれた。

村議会議長の乾杯の音頭と山陰合同銀行頭取の祝辞以下、島根県議会議長・県文化振興課長・勝沢薫全り演議長アムゴールを控えている私も

あしづえの果敢な挑戦とねばり強い運動

4月26日、「梶武史さんの古希を祝う会」が神戸のチカソホテルで開催されました。難病の闘いで車イス生活をお断りされた文化にかかわり続ける梶さんの古希を祝うとともに、これまでの感謝と激励の場を作ろうという呼びかけに込めてお集りいただいた皆さん110人。西会議を初めとする神戸、大阪の演劇人、文化団体、地域の明読の会、合唱団、かつての職場の皆さん等々、梶さんの活動の広さと深さを改めて感じさせられる参加者が会場を埋めましました。

万雷の拍手に迎えられ、奥様と子どもに登場の梶さん。呼びかけ人代表、市村智孝さんのあいさつに始まり、開芸

梶武史さんの古希を祝う会

4月26日、「梶武史さんの古希を祝う会」が神戸のチカソホテルで開催されました。

・山陰中央新報社編集局長・貝山武久日本演出者協会国際部長・等が励ましの言葉を述べた。

特に藤沢議長は「日本は世界でもまれにみる文化の中央集権国家である。才能はほとんどん東京に集まり、東京中心の文化施設が行われます。あしづえは中央集権化に抗し、地域文化の発展を見事に果たして、演劇による町づくりに(演劇を暮らしの中へ)を今に八雲村に住んでいる。今に八雲村は住んでみたい街No.1になるかもしれない」と祝辞を述べ、地元多くの人の共感を誘った。

主催者の「あしづえ後援会会長の挨拶で暗転となるのだが、エピソードに2次会があり、これまた多くの参加である。誰もが楽しそうであり、劇団あしづえを応援していることに喜びと誇りを持っているように感じた。病み上がりでアムゴールを控えている私も

・仲武司さんの祝辞。「神戸をほんまの文化都市にするをほんまの文化都市にする会代表・平田康さんの乾杯と会は進行、兵庫県劇団協議会代表の道化屋・須永克彦さん、開芸・河東けいさんの祝辞に引続き、梶さんは各チカソホテルで開かれました。難病の闘いで車イス生活をお断りされた文化にかかわり続ける梶さんの古希を祝うとともに、これまでの感謝と激励の場を作ろうという呼びかけに込めてお集りいただいた皆さん110人。西会議を初めとする神戸、大阪の演劇人、文化団体、地域の明読の会、合唱団、かつての職場の皆さん等々、梶さんの活動の広さと深さを改めて感じさせられる参加者が会場を埋めましました。

万雷の拍手に迎えられ、奥様と子どもに登場の梶さん。呼びかけ人代表、市村智孝さんのあいさつに始まり、開芸



このパティナーは地域演劇をやる者にとってまことに示唆に富んだ企画であった。100ページに及ぶ35周年記念誌「演劇を人々の暮らしの中へ」を読んでみたらどうだろうか? あしづえを知る上で、自分たちの活動を点検するためになかなかおもしろい。

劇団大阪 熊本一



「まだまだ心は青春です」と梶さん

梶さん、まだまだ頑張つて、の報告です。「梶武史さんの古希を祝う会」を輝いていました。

劇団四紀会 江口慶一

「日本演劇学会紀要」38号  
演劇のリアリズム特集号  
について

本誌102号に日本演劇学会の瀬戸安氏からの寄稿でこの特集が発行される予定なので全リ演のみさんにもぜひ読んでいただきたい旨が載っています。編集部が一部送っていたので紹介しようとした。目次にあるようなタイトルで各部に報告を立て報告が終ることに毛利三彌、瀬戸安氏、神山彰、斎藤信子、永田靖、の5人で座談会として内容を深めるといふ形式になっていきます。座談会は延べ8時間以上におよんだそうです。その他にはリアリズム演劇に強い関心をもつ研究者からの論文が寄せられています。いずれもたいへん興味深い内容ですので購入希望の方はご連絡ください。(編集部 赤松)

道井直次さんの  
劇団葬を6月1日に



関西芸術座創立者の一人である道井直次さんが、5月12日午前1時30分、糖尿病による心筋梗塞で、にわか76歳

おかしらさん「おかしら」のラストシーンで合唱した  
道井直次さんの最後の演出「花」を  
想われたよ」を団員一同で歌って送りました

の生涯を閉じました。

50有余年におわたる演劇活動で、関西芸術座での演出作品は69本を数えますが、劇団外でも、学校・地域・サークル・子ども劇場などの指導・演出も多く、最近では滋賀県民シアターで5年連続、卒業公演を演出しました。

大阪の作家と結びついて、大阪の劇団でしか創れない舞台。藤本義一作「虫」かたおかしら作「大阪城の虎」田辺聖子作では、「姥ざかり」中年ちやらんぼらん「姥」ときめき「すべつてころんで」「お母さん疲れたよ」等、そのどれもが、再演、再々演を重ねる演出になりました。

1997年、関西40周年記念公演、「お母さん疲れたよ」が、関西芸術座最後の演出になりました。

道井さんの功績のうち一つに、関西芸術座附属演劇研究所

の生涯を閉じました。

目次

特集	リアリズムの演劇 (瀬戸 宏 責任編集)	
共同討議	演劇のリアリズムとは何か	2
はじめに	(瀬戸 宏)	
第一部	演劇におけるリアリズム概念の成立 (報告者 毛利三彌)	5
第二部	修辭としてのソビエト社会主義リアリズム演劇 (報告者 永田 靖)	25
第三部	表現史におけるリアリズム (報告者 神山 彰)	45
第四部	近代リアリズム以降のリアリズムとはなんだったのだろうか (報告者 斎藤信子)	78
共同討議を終えて	(瀬戸 宏)	105
特集論文	リアリズム演劇とはなにか	
	——ビューヒナーとゾレヒトを手がかりに——	市川 明…110
	リアリズム劇における自意識と戯れ	小田中章浩…131
	説教正本における語り口の考察——「てに」を中心に——	金 京欄…149
	喜劇的機軸——「じやじや馬ならし」と劇場について——	中村 友紀…165
	演技と排除——モリエール「町人貴族」に関する文化の詩学——	矢橋 透…179
	不明瞭性の導入——ライオンホルトの演技論——	大林のり子…197
	英文要旨	216

購入申込先

〒560-0043 豊中市待兼町1-5

大阪大学文学部演劇学専攻 攻付

日本演劇学会事務局 (TEL 06-6850-6111 代表)

(永田靖事務局長・阪大助教授、大林助手)

1冊 1000円 (送料込み)

運動の面でも、常に私たちが演劇を志す人たちの育成が、多くの演出作品の約半分が、日本の子どもたちを観客とした作品でありました。私たちが道井先生とご一緒した作品で、その時に、必要だと思える「提言」を、6月1日の関西芸術座劇団葬、偲ぶ会には東京、清水、名古屋、北九州と遠方からのご参加もあり、44団体、一般個人、175人のご参加。供花、弔電をたくさんいただきました。改めて道井直次に子ども劇場運動の推進に、重い資料をカバンにつめて、全国をどび歩く組織者でもありました。

生前の道井直次さんへの全国的なご支援、ご厚情に、心からお礼を申し上げます。

関西芸術座一同 (小笠原町子記)

日本青少年演劇作家会議  
3分間二人芝居 募集要項

**形式** 3分間で上演可能な二人芝居  
但し、応募原稿は原則的にワープロ原稿とし、B5タテ2段組、  
字数30字×25行とする  
テーマは自由。

**主題** 劇的な瞬間を(対話)によっていかに創り出すか。  
二人の(対話)それはドラマの原型。  
3分間で二人の関係を変えられるか。

**締切** 8月16日(金)(当日消印有効)  
**作品選考料** 1作品につき、3000円(全応募作品集贈呈)  
日本青少年演劇作家会議事務局  
〒581-0002 大阪府八尾市東久宝寺2-5-9 井上芳

TEL/FAX (0729) 94-7008

- 応募者の連絡先として、住所とともに電話番号を明記してください。また、参考のため、年齢・職業をお書き添えてください。
- 応募者が多数にわたる場合は、上演作品を講師団によって選定します。
- 作者は、(上演とワークショップ) 前日に行われる予定の稽古にご参加いただけます。

応募作品の上演とワークショップの日程

**日時** 11月23日(土/祭日) 13時～公開稽古  
24日(日) 9～12時 公開稽古  
13時 作品上演

**会場** しいの実シアター(作品上演) テルルバホール(公開稽古)  
島根県八東郡八雲村平原481-1

TEL (0852) 54-2400 FAX (0852) 54-2411

**入場料** 公開稽古：無料/作品上演：1000円

**出演者** 「島根演劇ネット」加盟団体の俳優

**講師** しかたしん(劇作家・児童文学者)、中村欽一(劇団群馬中芸・劇作家・演出家)、西田豊子(劇作家・演出家・表現教育家)、おじたあさや(劇作家・演出家)、團山土筆(劇団あしぶえ・演出家) 順不同

**特別講師** さねとうあきら(劇作家・児童文学者)

**コーディネーター** 井上満寿夫(作家会議事務局長)

● 劇団通信の中から7月中旬以降の公演や行事を并べましたので、お命のつく方はぜひお申し込みください。  
● 公演予定については、公演日・会場・タイトル・作・演出を劇団通信にはのりりとご郵送ください。

2002年7月中旬以降の公演

劇団養生舎	7/12～14	横浜教育文化ホール	見が、梨行樓の滅く果るを 永井愛/作 濱田重行/演出
劇団はぐるま	7/19～21	岐阜市民会館	奪むらのロルとキー いすみ薫/作 坂田正子/演出
劇団四粒坊	7/19～21	神戸アートビレッジセンター	さび 山本周五郎/作 田島栄/脚色 岸本敬朗/演出
劇団名塚	7/20	南文化小劇場	フリー子の冒険 栗木芳章/脚本 佐藤秀明/演出
劇団すがお	7/24～30	上野市民会館	楳大各・伊藤栄おすみ 坂沢匡/作 杉森正義/演出
関西芸術座	7/25～8/4	福井スタジオ	おした月夜の扉で 中藤晶子/原作 勇来佳加/脚本 松本昇三/演出
劇団大阪	8/3～4	吹田メイシアター	そして、あなたに逢えた 近石稔子/作 藤本一/演出
フレンチカク	8/9～10	ふくふくテラキ	新もまたろうの冒険 徳高亮一/作 木田恵子/演出
神戸演劇連	8/24	神戸アートビレッジセンター	わがへいわがマア闘斗記 門野晴子/原作 松浦久幸/脚本 菊池照一/演出
劇団箱羅	8月末～9中	梅古場	三人姉妹 チェホフ/作 アニモフ/演出
劇団瀧流	9/5～8	梅田阪急EPHALL	赤ひげ 山本周五郎/作 倉本聰/脚色 平田一紀/演出
青年劇団	9/20～10/3	紀伊國屋ホールほか	鏡口 横山隆雄の青春一 三浦綾子/原作 布勢博一/脚本 堀口始/演出
演劇団くれ	10/10～12	麻布区民センターホール	見が、梨行樓の滅く果るを 永井愛/作 石塚幹雄/演出
劇団大阪	10/11～13	近鉄小劇場	谷間の女たち トーマソ/作 水谷八成/訳 瀬江ひろみ/演出
劇団夜明け	10/19・20	東美彌ふれあいセンター	中山道中津川筋 1868 一蘭光は見えたかー 給木弘文/作・演出
劇団未来	11/1～3	近鉄小劇場	奪れてなお顔が真実の 和田恵子/作 森本真文/演出
劇団名塚	11/15～17	天白文化小劇場	フリエ トラソニール/作 佐野むつみ/演出
東京協同劇団	11/15～24	スペース京浜	闇に咲く花 井上ひさし/作 室野定子/演出
劇団やませ	11/15・16	八戸市公民文化ホール	兼藤屋乙因 坂谷伸光/作

全日本リァリズム演劇会議 住所録

東 会 議

フリック	劇 団 名	〒	住 所	電 話	F A X
北 海 道	劇団さっぽろ	063-0053	札幌市西区宮の沢3条4-14-8	011-663-6259	011-663-8198
	劇団新劇場	007-0871	札幌市東区伏古11条2-396-47	011-784-9908	
	トラヴィアターとも	067-0074	江別市高砂町37-90 安全智康方	011-384-4011	
奥	劇団弘演	036-8183	弘前市品川町1 フラミン内	0172-35-4670	同左
	劇団支木	030-0822	青森市中央2丁目4-6	0177-77-4677	同左
	黒石演劇研究会	036-0305	黒石市乙徳民衛町51 加賀谷方	0172-52-4097	
羽	劇団やませ	031-0841	八戸市殿町字下松苗圃14-184 椎谷方	0178-33-3850	
	劇団未来半島	035-0053	むつ市緑町26-2 樹丸二物産内 仁木方	0175-24-1189	
東 北	劇団山形	990-2423	山形市東青田町5丁目8-5	0236-32-4105	
	劇団たいこん座	997-0832	鶴岡市青柳町43-32 たんぼぼ保育園内	0235-24-1688	
	仙台小劇場	980-0022	仙台市太白区長町1-9-29 高広ビル3-C	022-746-3485	同左
関	劇団群馬中央	371-0101	群馬県勢多郡土見村赤城山大河南626-498	027-288-2700	027-288-2792
	劇団埼玉	362-0032	上尾市日の出町4-508-1	048-777-4430	同左
	劇団久喜座	346-0003	久喜市中央1-3-13 江原方	0480-21-0664	
	青年劇場	160-0022	東京都新宿区新宿2-9-20 間川ビル4F	03-3352-6922	03-3352-9418
	劇団銅鑼	174-0064	東京都板橋区中台1-1-4	03-3937-1101	03-3937-1103
	東京芸術座	177-0042	東京都練馬区下石神井4-19-11	03-3997-4341	03-3904-0151
東	劇団展望	166-0004	東京都杉並区阿佐谷南3-3-32	03-3393-2739	

フリック	劇 団 名	〒	住 所	電 話	F A X
	劇団石るつ	134-0088	東京都江戸川区西葛西3-15-8-701 いとろエリコ方	03-3804-0507	
	演劇集団土くれ	120-0003	東京都足立区東和5丁目12-7-103 石塚方	03-3629-3286	同左
	劇団阿修羅	157-0062	東京都世田谷区南島山2-33-15 川崎方	03-3309-8633	
	京京協同劇団	212-0052	川崎市幸区古市場2-109	044-511-4951	044-533-6694
	劇団養生樹	220-0046	横浜市西区西戸部町2-192-14 濱田方	045-242-3584	
	三浦半島劇団海	238-0102	三浦市南下浦町場名56	0468-88-3142	
	劇団やまなみ	400-0867	甲府市青沼1-8-5 梅津方	0552-33-9556	同左
	劇団静芸	420-0871	静岡市昭府町1丁目10-37	054-273-0604	
	劇団からつかぜ	431-0201	浜松市健康町21505	0534-49-0937	同左
	劇団火の鳥	420-0941	静岡市松富3-60-30-3 泉地守方	054-273-0718	
山 静	岡崎演劇集団	444-2123	岡崎市鶴田南町8-11	0564-28-3363	同左
	劇団名芸	468-0011	名古屋市天白区平針1丁目1808 (急ぎ、小規模は 457-0016 名古屋市南区沙田町11-8 (栗木))	052-803-2922 052-821-3691	052-803-2922
	名古屋演劇集団	451-0016	名古屋市中西区庄内通4-16-3	052-524-5975	052-916-6468
	劇団名古屋	456-0018	名古屋市中区新栄町2-2-19	052-682-6014	
	劇団上野市民劇場	518-0873	上野市丸の内 共同ビル3F	0595-23-5252	0595-24-6444
	劇団すかお	511-0943	桑名市森忠睦美丘1058	0594-31-4210	同左
	劇団夜明け	508-0022	中津川市北野町丸山	0573-65-4937	同左
	劇団はぐろま	500-8882	岐阜市西野町1-11	058-265-1852	058-262-1652
	劇団たけふえ	915-0857	武生市四郎丸町2-2	0778-23-0147	0778-23-4095

西会議

フック	劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
	関西芸術座	557-0042	大阪市西成区岸ノ里東2-10-2	06-6661-2112	06-6661-2060
	劇団潮流	557-0034	大阪市西成区松1-6-17 橋モータープール内	06-6658-2315	06-6656-4121
	劇団未来	536-0007	大阪市城東区成青1-4-25	06-6939-5777	同左
	劇団きつかわ	551-0031	大阪市大正区泉尾4-2-7	06-6551-3481	同左
	劇団大阪	542-0012	大阪市中央区谷町7-1-39 新谷町第2ビル103	06-6768-9957	同左
	劇団コロ	546-0024	大阪市東住吉区公園南矢田2-4-7	06-6695-6401	06-6695-6405
	人形劇団クラムチ	559-0015	大阪市住之江区南加賀屋3-1-7	06-6685-5601	06-6686-3461
	大阪府職劇研	540-0008	大阪市中央区大手前2-1-59 大阪府職労年書記局内	06-6941-3130	
	劇団息吹	578-0913	東大阪市野224-14 かむち勤労会館内	0729-64-4441	同左
	劇団京芸	612-8279	京都市伏見区納所北城堀31-18	075-631-2609	同左
	人間座	606-0865	京都市左京区下鴨東高木町11	075-721-4763	同左
	劇団自立の会	620-0016	大津市比叡平2-35-5	077-529-8057	同左
	演劇集団和歌山	641-0022	和歌山市和歌浦南1-14	0734-45-4537	
	劇団四紀会	650-0022	神戸市中央区元町通2-9-1-612	078-392-2421	078-392-2422
	劇団とろ	652-0803	神戸市兵庫区大開通7-4-7 谷垣ビル4F	078-576-6488	同左
	神戸職演連	650-0011	神戸市中央区下山手通9-9-7 西藤ビル	078-351-6969	同左
	劇団かすかひ	660-0881	尼崎市昭和通1-17-1 石和ビル3F	06-6489-8984	同左
	神戸ドラマ船ボレロ	650-0011	神戸市中央区下山手通9-9-7 西藤ビル2F	078-361-9870	同左
	劇団月夜会	730-0851	広島市中区覆町4-27 岩井方	082-234-9656	同左
	劇団若春座	755-0003	宇部市則具3-12-5	0836-32-7424	

フック	劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
	劇団演劇街	753-0056	山口市湯田温泉6-3-28 柳沢方	0839-20-2379	同左
	劇団あしひえ	690-2105	鳥取県八東郡八雲村平原481-1 しいの美シタ一	0852-54-2400	0852-54-2411
	劇団こじか座	790-0821	松山市木原町4-35-1 酒井方	0899-24-3415	同左
	福岡現代劇場	810-0022	福岡市中央区薬院1-6-5-410	092-751-7982	092-831-1696
	劇団生活舞台	815-0083	福岡市南区高宮1-4-12-201 松尾方	092-531-1166	
	劇団道化	818-0103	大宰府市朱雀4-2-7	092-922-0737	092-922-9738
	劇団フアトルハカタ	810-0004	福岡市中央区渡辺通5-24-3-201 末安ビル	092-737-7685	092-737-7689

氏名	〒	住 所	電 話	F A X
桜井 裕子	921-8157	金沢市山科3-6-10 早川方	0762-44-2802	
大橋 喜一	211-0006	川崎市中原区丸子通2-682-604	044-733-0627	
岡田 和義	176-0003	東京都練馬区羽沢2-12-8	03-3991-1723	
こうじ谷 一郎	924-0805	松任市若宮町2-4	0762-75-2755	
大原 権子	215-0004	川崎市麻生区万福寺2-14-5	044-966-8125	
小松 徹	662-0947	西宮市宮前町8-8 ネオハイッ宮前町401	0798-36-8341	
栗原 省	643-0111	和歌山県有田郡吉備町庄684-32	0737-52-5963	0737-52-6099
又川 邦義	673-0883	明石市中崎2-4-1-1310	078-913-6629	
阿部 好一	565-0851	吹田市千里山西3-30-16	06-6385-3330	
松永 英樹	753-0067	山口市赤妻町1-67	0839-22-6071	
東川 宗彦	581-0865	八尾市服部川9-48	0729-41-0554	
藤原 重孝	753-0041	山口市東山2-9-10	0839-22-0393	
川島 柳一	270-2251	千葉県松戸市金ヶ作57-57	0473-84-6207	同左
島田 たろう	476-0002	愛知県東海市名和町中首羅8-71	052-609-4554	

友好劇団

劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
フースターズくら	085-0816	釧路市貝塚1-6-19 加藤たけはる方	0154-42-8009	
劇団新芸	047-0261	小樽市銭函町3-23-162 鹿角優一方	0134-27-3746	
劇団河原	090-0036	北見市幸町8-3-4 扇谷国男方	0157-25-8348	同左
劇団湖(うみ)	068-2161	三笠市本郷町578-9 加藤元方	0126-72-3044	
劇団ペルソナ	062-0934	札幌市豊平区平岸4条12-8-4 秋元博行方	011-811-9036	
函館劇芸	041-0844	函館市川原町2-5 長谷川潔方	0138-53-7520	
劇団海鳴り	094-0006	紋別市潮見町2-3-40 我孫子正好方	01582-3-3238	01582-3-3579
劇団うみねこ	047-0042	小樽市末広町1-10 吉川勝彦方	0134-32-0607	
劇団波	045-0031	北海道岩内郡共和町梨野舞榊 駒形勝博方	0135-62-3797	
劇団これ	047-0263	小樽市美晴町10-14 柴山良安方	0134-62-4507	
劇団シーターII	060-0005	札幌市中央区北5条西27-3-5-503	011-643-8238	
札幌ろろあ劇団舞臺	063-0802	札幌市西区24軒2条6丁目 身体障害者福祉センター聴力障害者協会	011-642-8010	
劇団風の子北海道	001-0033	札幌市北区北33条1丁目	011-726-3619	
劇団川	067-0056	江別市美原1695 春日基方	011-384-6064	
劇団燕群別	048-2335	北海道余市郡仁木町銀山3-163 関幸心方	0135-33-5257	
劇団なよろ	096-0065	名寄市大橋90-1敷員住宅21 松岡義和方	01654-3-1049	
劇団演劇集団	085-0026	釧路市寿町2-5 中山友征方	0154-23-6551	
繁次郎劇団	043-0052	北海道樽山郡江差町字茂尻町71 江差町文科会館内	01395-2-5115	01395-2-5594

劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
演劇集団未踏	121-0816	東京都足立区梅島1-9-1	03-3880-0034	
演劇サークル美の会	133-0051	東京都江戸川区北小岩7-3-20	03-3659-8704	同左
川崎演劇塾	214-0005	川崎市多摩区寺尾台2-8-1-12-504	044-951-9819	
劇団津濱	514-0027	津市大門31-28 仏教会館内 岸武雄方	0592-26-1089	
ドラマサークル 演劇研究所	420-0948	静岡市秋山町2-1715	054-271-0177	
劇団はにわ	462-0831	名古屋市北区城東町4-85 サソバーク志賀本通402号 香川このみ方	052-981-5482	同左
演劇集団静(とき)	602-0000	京都市上京区芦山寺通り千本東入ル北玄蕃町51-7 山脇方	075-414-8624	
人形劇団京芸	611-0022	宇治市白川鍋倉山35-20	0774-21-4080	
シブタ一生駒	630-0222	生駒市沓分町67-17 岡昌美方	0743-77-0103	
演劇集団あり	683-0037	米子市昭和町23-2 宮倉方	0859-33-9302	0859-33-6592
劇団いこら	643-0111	和歌山県有田郡吉備町庄684-32 栗原省方	0737-52-5963	0737-52-6099

(休会中)

劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
劇団阿波っ子	770-0023	徳島市佐古三番町8-17 船越智子方	0886-23-5670	
岡山職種演劇集団	719-1144	総社市富原480-3 岩城方	0866-92-4325	
座わたち	572-0045	愛媛川市東神田町22-21 安田幸二方	072-828-1349	
演劇サークルトラム	753-0041	山口市東山2-9-10 藤原方	0839-22-0393	

議長 団	劇団名	〒	住 所	電 話	F A X
後藤 陽吉	青年劇団	184-0014	小金井市貫井南町5-12-13	042-381-1590	同左
こばやし ひろし	劇団はぐるま	501-0104	岐阜市寺田852 円成寺	0582-51-0490	0582-52-3694



**編集後記**

☆薄井勤さんの「さて、水戸芸術館の場合」の報告に驚き、あいた口が塞らない。中央の舞台芸術家が地方の文化行政を食いのにしていると言いたくなる。政治・コロというい方があるが、文化屋コロもいるんだ。☆岩手県湯田町のゆた文化創造館「銀河ホール」を学んで欲しいものだ。町民と行が一つになってお互いに高めあっている。「自分の税金で創られるものだと町民の意識は高い。」☆訪中レポートは構成した栗原氏の努力として文の面白さ。各氏の著稿された文章等が、訪中国のいきいきとした活動、そして交流の確かさを伝えてくれる。

☆劉厚生先生が語った中日演劇人の共通の三つの仕事は

どしりと感じられる。☆「劇団を訪ねて」今号初登場。上ははじめ氏は秋には東北方面と、意欲満々。(境野)

〔原稿の送付について〕  
・次号(11月号)の締切は9月20日です。戯曲などは作品ができたときにすぐ送ってください。また、劇評なども各劇団で依頼して上演が終わり次第送ってください。

**後藤 陽吉**  
〒184-0014  
東京都小金井市真井南町5-12-13  
TEL&FAX 0423-81-1590

**栗原 省**  
〒643-0111  
和歌山県有田郡吉備町庄684-32  
TEL 0737-52-5963  
FAX 0737-52-6099

**境野 修次**  
〒272-0136  
千葉県市川市新浜1-23-5-103  
TEL&FAX 047-356-7217

**赤松比洋子**  
〒663-8141  
兵庫県西宮市高須町1-1-11-859  
TEL&FAX 0798-45-3307

①戯曲は、境野修次または栗原省へ。  
②劇団通信および舞台写真は、大阪市平野区喜連5-1-45 劇シーム内「演劇会議」編集部 担当者 石田章 TEL 06 (7702) 38333 FAX 06 (7702) 38333  
③それ以外の原稿は、東会議は東京連絡所 境野 修次 西会議は大阪連絡所 赤松比洋子

**演劇会議 109号 2002年7月6日発行** 定 価 700円 (送料240円)

編集長 後藤陽吉  
編集委員 境野修次 上しだはじめ 郡司 勇 栗原 省 赤松比洋子 楠本幸男  
発行所 〒212-0052 神奈川県川崎市幸区古市場2-109 京浜協同劇団  
TEL/044-511-4951 FAX/044-533-6994

誌代振込先 (郵便振替) 口座番号00200-4-78639  
全日本リアリズム演劇会議事務局 (〒212-0052 神奈川県川崎市幸区古市場2-109 京浜協同劇団・城谷謙)

事務局	職 名	住 所	電 話	FAX
城谷 謙	京浜協同劇団	川崎市幸区東古市場9-21 (事務局長)	044-544-3737	同左
浅野 真理子	劇団はぐるま	岐阜市西野町1-11 劇団はぐるま内	0582-65-1852	058-265-1652
田中 実	劇団息吹	八尾市南本町2-6-32 (西会議事務局次長)	0729-99-9437	同左
清原 正次	劇団大阪	守口市金下町1-12-13 (西会議事務局次長)	06-6993-3113	同左
編集担当				
境野 修次	演劇集団石のつ	千葉県市川市新浜1-23-5-103	047-356-7217	同左
石垣 辰裕	台台小劇場	仙台市太白区西中田5-23-1	022-241-1396	022-241-6138
山崎 三郎	劇団夢遊	静岡市大掛2-19-10	054-245-5758	同左
栗原 省	劇団べら	和歌山県有田郡吉備町庄684-32	0737-52-5963	0737-52-6099
赤松 比洋子	劇団キがわ	西宮市高須町1-11-859 古川方	0798-45-3307	同左
薄井 幸男	演劇集団和歌山	和歌山市加勢271-14	0734-73-7589	同左

宇 武司	関西芸術座	加古川市平岡町土山953-8	078-944-5013	
------	-------	----------------	--------------	--

職 名	住 所	電 話	FAX	
中野 隆	劇団文木	青森市中央2-4-6 劇団文木内	0177-77-4677	同左
藤安 謙	劇団京俳	京都府西京区醍醐内垣外町25-1-A403	075-391-5039	同左
塚藤 公一	福岡現代劇団	福岡市早良区有田2-2-9	092-831-1696	同左
熊本 一	劇団大阪	生駒市南原1230-60 (西会議事務局次長を兼務)	07437-8-2558	同左